

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）
（401）
2. 日時：令和4年10月18日 13時30分～15時25分
15時35分～17時50分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）
原子力規制庁：
（新基準適合性審査チーム）
忠内安全規制調整官、天野安全管理調査官、江壽企画調査官※、
藤原主任安全審査官、宮本主任安全審査官※、三浦主任安全審査官、
秋本管理官補佐、伊藤安全審査官、大塚安全審査官※、小野安全審査官
日南川技術参与
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
大橋技術研究調査官

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 原子力運営グループリーダー、他15名
原子力事業統括部 部長（審査・運営管理担当）※、他8名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和4年3月9日 第70回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）泊発電所3号炉 「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」に係る適合状況説明資料 1.0 重大事故等対策における共通事項（SAT100 r. 4. 1）
- （2）泊発電所3号炉 「実用発電用原子炉に係る発電用原子炉設置者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」に係る適合状況説明資料 比較表 1.0 重大事故等対策における共通事項（SAT100-9 r. 4. 1）
- （3）泊発電所3号炉 可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルー

トについて

- (4) 泊発電所3号炉 審査資料 追而リスト（保管アクセス）
- (5) 泊発電所3号炉 まとめ資料及び比較表記載適正化が必要な箇所

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁の植田ですそれでは時間になりましたので本日のヒアリングを始めたいと思います。今日は、
0:00:07	泊発電所3号炉の設置変更許可申請についてです。
0:00:14	規制庁秋本です。まず資料の数の説明の進め方についてちょっとお話ししたいなと思ったんですけど、最初、パー報で説明されるっていうか、
0:00:27	時でよろしいですかね。衛藤この報のちょっと目次見ていただいて、ちょっと認識合わせだけ最初した方がいいかなと思って。
0:00:38	1から5までは、多分普通に説明していただいて6ポツ、7ポツなんですけど、高も空が似たようなところがあるので、6ポツと7ポツの、
0:00:52	①を、6ポツ①説明して7ポツ①説明して、1回切らせてもらって、質疑をさせてもらったらいいかなと思いますと、すみません1から5も1回そこまで説明していただいてそこで1回聞いて、
0:01:07	質疑応答させていただければと思います。
0:01:11	一応念のための確認なんですけど、共通維持箇所がこれ目次見ると、結構
0:01:18	なぜ多いのかなって思っはいるんですけど、一応何、何か今日は、
0:01:24	この資料では、どこまで何を決めようかみたいな話は、何か最近に話を、認識合わせしておいた方がいいところってありますか。
0:01:40	はい、北海道電力の藤田です。
0:01:42	確かに数字箇所が多いんですけども、本日、震災ご審査いただきたいのは、まず、阿久津アクセスルートの全体的な方針とかですね、あと、
0:01:53	解析の評価、評価方針とかですね、そのあたりをまず確認いただいて、
0:02:00	ご審査いただいて、なるべく後戻りしないように進めさせていただきたいなということで、本日も説明させていただき、いただきたいと思います。
0:02:09	はい、わかりました。じゃあ、進め方はそんな感じでよろしいですかねあの後、5ポツのところまで1回切らせていただいて質疑応答という感じで。はい。
0:02:19	あとはまとめ資料とか比較表は適宜、
0:02:22	参照しながらっていう感じ。最後にもしかしたらあのさ、振り返りであるかもしれないんですけど。はい。今日、
0:02:32	何かねもし今日終わらなければ1回目の2ラウンド目みたいな感じで別日を設定することも可能かと思うんで。はい。
0:02:40	そんな感じで進めたいと思いますので。はい。ご説明お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:51	はい。藤田でございます。
0:02:53	大戸本日は可搬型設備の保管場所とアクセスルートについてご説明させていただきます。
0:03:00	第1回目実質第1回目ですんで、資料をちょっと確認させていただきますと、資料1番目としてアクセスルートまとめ資料一式になります。
0:03:09	それから資料2としてアクセスルートの比較表、こちら女川島根営と比較してございます。
0:03:17	それから資料3として、パワーポイント、これがよう説明になります。そして資料4が、アクセスルートの資料の炊事リストをお配りしてますけども、こちらが資料4になります。
0:03:31	それから
0:03:42	まずこの資料、
0:03:44	はい。
0:03:59	でちょっと、
0:04:06	資料2なんですけども、先行を比較対象として女川と島根をして対象としてございますけどもこれ技術的能力の中では、
0:04:17	ここだけ、アクセスルートだけちょっと違うという形になります。
0:04:21	で、アクセスルートは、PB共通の考え方ですし、粗相であるならば、最新の、女川島根を取り入れたほうがいいということで、
0:04:32	対象プラントを島根女川としてございます。ですのでアクセスルートだけSD技術的能力の中ではちょっと異なるということになります。
0:04:41	で、本日の説明方法になりますけども、
0:04:44	先ほど秋本さんおっしゃられた通り、実施させていただきたいというふうに思います。
0:04:50	まず、パワーポイントで概要説明させていただきます、
0:04:56	比較表を用いながら、泊ユニークなところを中心に、
0:05:02	再説明をさせていただければというふうに思っております。ちょっと物量がかかりありますんで、なるべく効率よく説明させていただきたいと思います。では説明は中瀬からさせていただきます。
0:05:17	北海道電力の中津ですよろしくお願いたします。パワーポイント資料ご覧ください。
0:05:24	4ページをお願いいたします。
0:05:27	4ページから7ページでございますが、基準要求事項と適合状況を記載してございます。
0:05:34	これを受けて、8ページ目から設定方針等についてご説明いたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:40	8 ページをご覧ください。
0:05:43	ここでは、保管場所の設定方針、示してございます。
0:05:47	センコーとの
0:05:49	差異といいますか相違点を中心にご説明させていただきます。
0:05:53	女川市民、島根さんとの相違点でございますけれども、
0:05:58	地震津波、その他自然現象または故意による大型航空機の衝突その他テロ済みによる影響を考慮して、泊でございますが、必要セット数について、
0:06:12	原子炉建屋等から離隔して保管する設計としてございます。
0:06:18	まず、括弧の可搬型注水設備と可搬型代替電源設備についてでございます。
0:06:25	一つ目のポツでございますが、
0:06:27	2 セットある可搬型設備でございますが、こちらは原子炉建屋原子炉補助建屋、ディーゼル発電機建屋、あとは設計基準事故、
0:06:38	対処設備と、あと常設重大事故対処設備、これらから 100 メーター以上の離隔を確保するとしてございます。二つ目でございますけれども、
0:06:49	故障時と保守点検時のバックアップにつきましては、建屋から離隔していない場所に保管することも許容しますが、2 セットある設備から可能な限り離隔した場所に保管、
0:07:01	して分散配置設計としますと。
0:07:04	ということでこの保管場所の設定方針についてが相違点となっておりまして、
0:07:09	泊と同じ先行審査実績としては伊方 3 号炉がございまして、
0:07:16	四つ目のポツに移りますが、基準津波による影響を受けない防潮という違いの場所、
0:07:22	あと 5 ポツなんですけど基準地震動による影響を受けない場所に保管することについては、先行と同様でございます。
0:07:28	が、5 ポツ目のただし書きのところそういう点でございまして、
0:07:33	泊は可搬型注水設備と間隔代替電源設備のバックアップにつきましては、故障用と保守点検用を兼用せず、それぞれ配置する方針としてございまして、
0:07:45	そのうち保守点検用につきましては事故時に直ちに使う必要がないということから、地震による影響を受ける場所に保管することを供するという点が先行と異なっております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:59	6点目につきまして保管場所の高さでございますが、泊は、2セットとも31メーター以上の高台としてございます。
0:08:08	最後防火体の内側に保管するということでございます。
0:08:13	括弧Bが考えた自主設備と代替電源設備以外の間が設備でございますけれども、こちらはポツと同様に、必要セット数、こちらは1セットでございますが、
0:08:25	これらについて使用建屋から離隔するとしてございます。
0:08:31	9ページをお願いいたします。
0:08:33	続きまして屋外アクセスルートの設定方針でございますが、
0:08:37	ググアクセスルート、泊は島根さんを参照してございます。
0:08:42	島根さんとの相違点を中心にご説明しますが、二つ目の屋外アクセスルートのところですが、アクセスルートとサブルートのほか、
0:08:53	使用が可能な場合に活用するルートとして、次整備ルートというものを設定してございます。
0:08:59	この実勢ビルの設置状況、あと定義等につきましては柏崎6753と同じ状況でございます。
0:09:08	その他の
0:09:10	設定方針につきましては島根さんと同様でございます。
0:09:15	10ページをお願いいたします。保管場所、国がアクセスルートの設定結果を示してございます。
0:09:21	保管場所は
0:09:23	TPGメーターにある取水ます。
0:09:27	2保管する放射性物質吸着剤を除きまして、TP31メーター以上の高台の複数箇所に設定してございます。
0:09:36	屋外アクセスルートですがこちらは地震津波を考慮しても、通行可能なルートをアクセスルートとして青線で設定してございます。
0:09:45	また、地震津波に期待しないルートサブルートとしてオレンジ線で、
0:09:50	資料館の場合に活用するルートを水色線で設定してございます。
0:09:58	11ページをお願いいたします。
0:10:00	こちらがアクセスルートの概要でございます。
0:10:04	こちらの有効性評価においてかんがい設備の設置のクリティカルとなる館型送水ポンプ車による、
0:10:12	補助給水の保険に係るルートでございます。
0:10:16	官学設備を

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:18	保管場所からTP10メーターまで、パースルートを複数設けてごさいます。具体的には図の左側の
0:10:27	紫の
0:10:29	3号原子炉建屋北側を経由したルートと、あと水野緑線のアクセスルートとLを経由したルートを設定してごさいます。
0:10:41	12ページをお願いいたします。次にTP10メーターから3号の建屋付近までのルートでごさいます。こちらも複数設定してごさいまして、
0:10:53	オレンジの3号原子炉建屋東側を経由したルートと、右側の
0:10:58	3号原子炉建屋西側傾斜ルートの複数を設定している状況でごさいます。
0:11:05	4ポツ目から、保管場所の離隔距離ということで、
0:11:11	離隔強行離隔距離、地盤の種類等を記載してごさいます。
0:11:17	14ページでごさいますがこちらが保管場所における主要な各設備の
0:11:23	分類、あと、基本的な配置概要を記載してごさいます。先ほどご説明少ししたんですけども2N+αの設備は、泊は、
0:11:33	金融せずに※1と※2で振ってますけどもそれぞれ保管するという、
0:11:40	特徴があるのと、
0:11:42	あと、泊は予備については
0:11:46	2号東側エリアBというところに保管してるんですけども、ここは建屋から離隔していない場所でごさいますというところがそういう点でごさいます。
0:11:55	あと、60メーターエリアというのが真ん中にあるんですけどもこちらが
0:12:00	地震による影響がで、事故時に合う直ちにアクセスすることができない可能性のある保管場所というところが先行プラントさんとそういう点でごさいます。
0:12:14	15ページをお願いいたします。続きまして5ポツが保管場所アクセスルートに影響及ぼす外部事象、
0:12:21	整理してごさいます。泊発電所は自然現象14事象、人為事象7事象を選定してごさいましてこれにつきまして、その影響を評価してごさいます。
0:12:32	16ページをお願いいたします。まずは自然現象の影響評価でごさいまして、
0:12:38	それぞれ評価した結果、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:42	地震を除きまして屋外のアクセスルートに大きな影響を及ぼす自然現象がないことを確認したというところがございます、こちらはセンコーさんと同様でございます。
0:12:57	19ページをお願いいたします。続きまして、人為事象の影響評価でございます、これらも影響評価した結果、複数の
0:13:07	位置的分散複数ルートを確保している。
0:13:10	ことから保管場所、アクセスルートに影響を及ぼすものはないということを確認している状況でございます。
0:13:17	はい。パワーポイントの説明は以上でございます、
0:13:22	比較表のところ、泊と先行の相違点のところだけ少し補足で説明させていただきます。
0:13:37	比較表の
0:13:40	15ページを、
0:13:42	お開きください。
0:14:16	はい。
0:14:18	先行との相違点をちょっと説明させていただきます。先ほど保管場所の設定方針につきまして、センコーさんと泊は違いますということをご説明させていただきます、
0:14:29	上の基本方針の保管場所の赤字のところでございます、泊の記載が
0:14:37	地震津波その他自然現象等を考慮いたしまして、常設衛星やDB設備と共通要因によって同時に、必要な機能を損なう
0:14:47	ことがないようにするため、分散して設定するとしてございます。
0:14:52	これはセンコーさんですとここは
0:14:57	調整訂正やDB設備から十分な離隔を確保したと書いてるんですけども、泊加来を確保していない保管場所があるということで、
0:15:06	こういった記載をしてございますが、共通要因によって必要なセット数が数生き残る設計としているところがそういう点でございます。
0:15:16	16ページでございますけども、それに伴った保管場所の設定というところなんですけども、
0:15:23	こちらセンコーさんはすべての保管場所が離隔されてるので特段、
0:15:30	細かく書かなくていいんですけども、泊につきましては一番下のポツなんですけども、2セットある緩和設備はということで、2セットは
0:15:39	航空機の衝突を考慮しても問題ないと。
0:15:42	いうことを書いてございます。
0:15:45	で、17ページをお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:49	上から2個目のポツでございますが、
0:15:54	泊は
0:15:56	表示と保守点検のバックアップにつきましては100メートルに連絡しない場所に保管することに寄与するということを、
0:16:02	振興三階てませんけど泊は書いているという状況でございます。
0:16:08	はい。
0:16:09	16ページすみません戻っていただきまして、
0:16:14	あと泊の差異といたしまして、保管場所設定の考え方の真ん中の水色の部分なんですけども、
0:16:21	泊はバックアップ故障時当面の保守点検時のものをそれぞれ配備する方針ということなので、
0:16:29	それぞれというところでこちらの泊の方がちょっとだけ処置的といえますか、プラスアルファの部分があるという、
0:16:35	状況でございます。
0:16:39	それがあんですけども、17ページをお願いいたします。
0:16:45	上から四つ目の基準地震の被害のところなんですけども、
0:16:49	泊は保守点検のバックアップにつきましては
0:16:56	地震時に被害を受ける分、場所に保管することも許容するという事で兼用していないためこれを許容していると。
0:17:04	いうところが先行とそういう点でございます。
0:17:07	はい。比較表の説明は以上となります。
0:17:15	はい。規制庁秋本です。それでは、とりあえずこの5ポツまでということで確認をしていきたいと思えます。
0:17:25	まずちょっとパワポ私の方から確認したいことがあったんですけど、
0:17:32	すみません6ページのところなんですけど、
0:17:39	阿蘇、これは比較表を見た方が、
0:17:43	いいのかもしれないんですけど、基準適合ってどこでしたっけ。
0:17:50	8ページ。
0:17:54	比較表だと。
0:18:00	基準適合。
0:18:03	あ、すみません要はですね聞きたいところは、1個目のところ午後、午後、午後のところですね。
0:18:12	2、6行目で想定される水位に対して高台に保管するっていう。
0:18:19	キーワードあれじゃないですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:20	これはあれですかここもう、伊方と同じっていう理解でいい、よかったですでしたっけ。
0:18:34	北海道電力の中瀬でございます。
0:18:36	想定されん筒井に対して高台ってところは、
0:18:40	伊方と同じというよりはですね。
0:18:44	泊は
0:18:46	放射性物質吸着剤を除き高台に保管しているという、
0:18:50	ところで、その記載を、
0:18:53	書くために記載してございまして、ただ
0:18:57	放射性物質住宅では 10 メーターにありますので、
0:19:00	なので高台に保管するまたは、必要な機能を喪失しない設計とするという記載をしております。はい、規制庁アキモトですいません比較表見つけられました 8 ページなんですけど、
0:19:16	8 ページで、ただいまの想定される水位に対して高台に保管する。
0:19:24	また必要な機能を喪失しない設計とするってところが、
0:19:28	あれですねそっか。
0:19:30	飛び備考で表現をされていないだけっていう理解。
0:19:35	あ、そうでもないか。
0:19:38	生徒セット数についてはそれだから、ここも伊方と同様って書いてあるから言い方と同様っていう理解でいいってことですか。
0:19:46	北海道電力の中津でございます。
0:19:49	想定される水のところは右側の差異理由の赤字のうち
0:19:57	下の、
0:19:58	方でございます、
0:20:00	ここに差異理由書いてございまして、
0:20:05	想定される水に対し必要な機能を喪失しない設計というのは、すいませんちょっと今パッと出てこないで大井さんの 43 条とかで、同じような記載があることを確認しているので、一応実績のある記載となっております。
0:20:21	規制庁秋本ですわかりました。実績があるんであれば、そうですね、比較表のところに書いといてもらうと。
0:20:29	何すか、変な質問をしなくて済むので、実績があるんであれば書いといて、
0:20:36	別に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:37	何て言うんすか。大飯島根女川だけARMすみません伊方島根女川だけじゃなくても書いてもらっても大丈夫だと思うんで、書くようにしといていただければ、足すと思います。
0:20:50	北海道電力の中瀬です。承知いたしました。
0:20:53	あ、規制庁アキモトですちなみに、放射性物質吸着剤っていうのは55条でしたっけ、の設備。だからその時に聞けばいいかもしれないんですけど、
0:21:05	必須。
0:21:07	す被水というか、水にかかったとしても、
0:21:10	特に、
0:21:13	影響はない。
0:21:15	という理解でいいんですかね。
0:21:19	北海道電力の中津ですおっしゃる通りでございまして想定される水位といますか水にかかったとしても必要な機能を喪失するものではないという設備でございまして、ございます。
0:21:32	規制庁秋本です。ちなみにそれは、その状況なんですけど、
0:21:40	それはあれですか漂流物とか、何ていうんでしょう。
0:21:44	海水がかかってもう
0:21:49	吸着剤っていう機能には影響はないとは、
0:21:55	思えるんですけど、物体がぶつかったとしても問題ないっていう理解でいいんでしょう。
0:22:02	北海道陸なくすです。
0:22:05	えっとですね、機種終末自体がですね膨張ての内側でございまして、
0:22:12	なので、漂流物とかがぶつかるものではないっていうところと、あと、
0:22:20	ゲートでしたっけフラップゲートみたいなものがあるので海水が
0:22:24	包丁て下排水を通して
0:22:27	海水に、
0:22:28	浸水するとかそういった設備でもない。
0:22:32	ので、そういった考慮は
0:22:35	特に知らないのかなと思ってまして、今気にしてるのが、例えばTPGメーターで屋外溢水とかあった時に水が設備にしちゃったとしても、
0:22:46	それが原因で機能喪失設備がないということに記載してございます。
0:22:51	規制庁脇本です。わかりました。イスイだけってことですね。はい。
0:22:56	わかりました。水も、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:59	海水じゃなくて、6、タンクの中にある水っていう理解、淡水ですか。
0:23:05	はい。屋外にあるタンクのみズーが楠田考慮しておりますけどもちょっと
0:23:12	あれですかね開会水の、
0:23:15	状況もちょっとあれですかね
0:23:17	まだ審査中っていう扱いなんですかね、ちょっと。
0:23:21	規制庁開きますわかりましたそこはじゃあ 55 条側で、確認するように しますそのときの想定とかですね。はい、わかりました。
0:23:32	規制庁、木本です。
0:23:35	それとあとは、すいません私の方からすさパワーポーン。
0:23:42	ですね。
0:23:48	12P、
0:23:51	まずはそうですねすいません、11 ページを見ていただいて、
0:23:56	11 ページなんですけど、これ宣言が
0:24:04	保管場所から詐欺作業エリアまで運搬するアクセスルートを複数設定し ますと、具体的にはルートとる。
0:24:14	2 ルートを確保しますっていうことなんですけど、
0:24:19	この辺の位置をちょっと確認なんですけど、
0:24:25	これを完全に何か、そのルート A B-①と、すいませんルート A の① と、A ルート、
0:24:34	ごめんなさい、ずっといいじゃないか。
0:24:39	o r を赤だから、すいませんルート B-01 とルート B の 0 にわあ、
0:24:46	一部重なるところが、
0:24:49	あると思うんですけど、そこのす。
0:24:53	ところは、なんすかね。完全独立。
0:24:57	じゃないよっていう理解でいい、いいんでしょうか。
0:25:03	要は、51 メートル走、あ、そう。
0:25:08	倉庫車庫エリアから、
0:25:11	藤トンネルまでのラインっていうのは、重なっているっていう理解でい いんですよね。
0:25:19	北海道電力の中津でございます。
0:25:21	今の 5 匹が 51 メーター層厚エリアを起点とした場合、51 メーター層厚 エリアから下に行く、道が共通ルートで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:33	51メーターを起点とした場合この部分までは複数ルートとれていないんですかという質問だと思うんですけど、それに関してはその通りでございます。
0:25:44	規制庁秋本にそこは別2なんですかね。私もちょっと先行のアクセスルートを見てみたんですけど、
0:25:53	一つになっているところもちろん、あったりするので、きちぎちにその蓋ルートないといけないっていうものでもないのかなとは思ってはいるんですけど、戦略として、
0:26:09	どう考えてるのかなっていうところなんですけど。
0:26:15	例えばだからこの重なってる部分で何かあったとしても、徒歩エリアがあるから、
0:26:22	同じ設備が保存、保管されている、そのエリア
0:26:27	保管場所に歩いて行って、
0:26:30	同様の作業ができるとか、そういったことを考えたりしてるんですか。
0:26:36	北海道電力の中津でございます。泊の関学設備の保管場所の基本的な考え方というものをちょっと、
0:26:46	ご説明させていただきたいなと思うんですけども、パワーポイントの14ページをお願いいたします。
0:26:53	基本的な配置概要というところございまして、
0:26:57	一番左が51メーターエリアで、
0:27:01	60メーターでは一旦置いておきまして、あと31メーターエリアというものが何ヶ所かございますというものでございます。
0:27:09	基本的にですね51メーターエリアは何を補完するものかといいますと、
0:27:15	2N+ α 設備。
0:27:18	と言いますと、
0:27:22	Nをいておりますので、蓋ふたセットあるうちのその1セットを置きますという思想でございまして、
0:27:31	なので51メーターエリアか、31メーターエリアに
0:27:37	どちらかにあるという状況でございまして、
0:27:40	そこを起点として
0:27:43	ルートが複数とれるということでございます。
0:27:47	で、N設備でございますが、N設備は、
0:27:57	Nが必ず31メーターエリアに
0:28:01	どちらか、どこかにあって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:03	予備が51メーターくらいあるということで、51メーター層厚エリアに しかない可搬型設備というものはない状況でございます、
0:28:15	なので設備を主体とした場合複数のルートが必ずとれてる状況というこ とで、51メーター危険として何かそこで例えば通行不能のような状況が 発生したとしても、
0:28:27	31メーターエリアに絶対にもうほほもうプロジェクトがあるんで、
0:28:34	どちらかは使えるという設計という考え方でございます。
0:28:39	規制庁秋本です。わかりました。とりあえずは保管場所の複数の設定 を、まずは見た上で
0:28:49	可能な限り、一つの保管場所から2ルートを確認するっていうのが11 ページで言いたいことっていうことですね。
0:28:57	はい、わかりました。
0:29:00	あと、すみませんちょっと簡単なところなんですけど12ページのパワ ポの、
0:29:06	ルート4の右側の方なんですけど、水色が一部2号炉のところ、途切 れてるじゃないですか。
0:29:16	これっていうのは下を通るとかでしたっけ、ちょっとよく、何かある上 に何かあるとかで途切れてるっていうことですか。
0:29:25	北海道電力の中瀬でございます。こちらはですね
0:29:29	バックフィルの斜面となつてございまして、ホースはそこを跨ぐんです けども、
0:29:37	アクセスはしないという観点で、
0:29:40	アクセスルート、
0:29:41	ではないということでございます。
0:29:46	ホース敷設のルートという観点はそうなんですけども、
0:29:50	アクセスルートの定義が車両と要員っていうのを
0:29:54	10ページとかで設定してるんですけどもそういった観点だと、それには 該当しないというものでございます。
0:30:02	規制庁アキモトでそうすると、これはあれですか、ここで言っている、 その12ページの宣言。
0:30:10	ウワー、具体的には2ルートを確認しますって言っていて、
0:30:15	水色のラインは一部途切れているけど、すみません、右側の、
0:30:23	その左は別に途切れてないから、別に何もありませんけど、右が一。
0:30:30	右の線が、
0:30:32	よく理解、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:34	ですけどホースだけ。
0:30:37	どうやってあげるんですか斜面は、
0:30:42	北海道リーグの中津でございます。ホースを引くときにはですね上から歩数の下に向かって落とすんですよ。
0:30:51	なので
0:30:53	生の資料の見せ方なのかもしれませんが④を例えばホース。
0:30:57	節度とかっていう記載にするのであれば施栓を引けるんですけども、
0:31:01	アクセスルートっていうとちょっと、
0:31:04	定義から外れてしまうなというところで
0:31:07	斜面のところは線を引いていないという状況でございます。
0:31:16	規制庁秋本磯それは、ここの2号炉の脇っていうのは、車を通る必要がないところっていうふうに整理しちゃって大丈夫ってことですかね。
0:31:29	北海道電力の中瀬です。車自体はですね斜面の、
0:31:34	上の高台部分等すぐ斜面の下の
0:31:39	の理事っていうんですかねそこまでは来るんですけども斜面上は
0:31:44	人の車両も通らなくてただホースを上から、
0:31:47	斜面に沿って歩道をおろすみたいなイメージでございまして、
0:31:53	実態としてはそういう状況でございます。
0:31:55	規制庁秋本です。じゃあ、3号炉取水ピットスクリーン室の脇に何か車両が行き着くようなことっていうのはないっていうこと。
0:32:08	ないっていうか、
0:32:09	31メートルエリアから車両が行くってことは
0:32:14	あるんでしょうか。
0:32:16	その場合は、
0:32:17	左のというか、アクセストンネルを使っていくルートを行くっていうことですかね。
0:32:26	えっとですね北海道 079 でございます
0:32:30	この有効性評価における管轄汚水ポンプし得るルートなんですけれども、
0:32:36	まずですね
0:32:38	11 ページのところなんですけども
0:32:41	巻型送水ポンプ車が保管場所に、2号東側から51メートルから3号、
0:32:50	スピリッツ栗栖まで運搬するという観点でこの線を運搬するというものでございます。
0:32:56	この12ページはこれは何を意図してるかという、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:01	ここで取水した制限を3号建屋にホースを使って注水してあげるとい う、
0:33:08	ところでそのホース敷設ルートに関しても、複数ルートありますという ことを書きたいページでございまして、
0:33:16	そういうことでございます。
0:33:19	その時にホースを敷設するための車両とかにF o r c eする要員とかが ここのルートをアクセスするんですけども、
0:33:27	斜面のところはちょっと車両1は通らないですという状況でございまし た。
0:33:32	規制庁アキモトすま通る必要がないっていう。
0:33:36	ことですかね。
0:33:38	北海道電力の阿久津でその通りでございます。
0:33:44	はい。規制庁秋本です。わかりました。とりあえず私からの質問は以上 ですが、5月までで何かございますでしょうか。
0:34:03	規制庁じゃちょっと私の方は単に記載だけなんですけども、13ページの ところで、
0:34:10	この表の
0:34:14	一番下のTPG牟田場の集水桝のところの7時間の種類はコンクリート き損ってこれがちょっとごめんなさい、事実が言ってよくわからず、こ れはあれですかね、岩盤に、
0:34:25	このコンクリート基礎は着てしてるとかああいう事情っていうのは、こ れはどういう状況かって、今説明可能でしょうか。
0:34:45	衛藤。
0:34:46	本店の三浦さん集水桝の
0:34:51	年地盤の状況ご説明いただけますでしょうか。
0:34:57	はい、北海道電力本店の三浦です。
0:35:00	こちらの表なんですけども、ATP10メーターば集水桝、
0:35:05	41番ですね今、審査で説明しております防潮てのを、置換コンクリート の上部に支持されている状況となっております。
0:35:16	こちらのコンクリート基礎というですね表記、誤りですので、修正させ ていただきます。以上です。
0:35:24	はい規制庁城ですわかりました。もうちょっとなんすかね。わかりやす く、何だっけ。まず、置換コンクリートが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:35	ここで集水榭した時間コンクリートがあって、その置換コンクリートは岩盤にあるみたいな、そういったちょっと関係がわかるようにいただければと思いますよろしいですか。
0:35:45	北海道電力本店三浦です。承知いたしました。資料適正化いたします。以上です。はい。で私の法務課記載だけなんですけど、18 ページを開いていただいでですね。
0:35:56	18 ページの火山のところ、ごめんなさい。これちょっと私は熊井ってまだハザードが決まってない。松波も地震もそうですけど火山なんかあんま決まってないような気がしてて、
0:36:08	何か対象が可能であるっていうふうになんかちょっと言い切るにはちょっとまだ、
0:36:12	時期尚早な気がするけどこれはどうなんすかね。
0:36:17	北海道電力の中瀬でございます。
0:36:20	火山の影響、
0:36:22	に対するアクセスルートの評価なんですけども
0:36:25	藤間さんおっしゃる通り火山のハザードの審査がまだ決まっていなくて、ハザードの審査を踏まえて発電所敷地内に積もる火山灰の層厚が、
0:36:37	確定といいますかおりてきまして、その火山灰を重機等を用いて除灰するのに、何分かかりますかとか何人でやりますかというのがアクセスルートの審査の
0:36:52	内容でございます。ご指摘の通りまだどんだけ積もるかわかんなくて除灰できるかどうか、
0:36:59	可能であると言い切るのはちょっと今の時点では、ふさわしくないと思いますので、記載のほうを適正化いたします以上です。
0:37:09	藤原ですわかりました。私の方は以上です。
0:37:13	規制庁秋本です。すいません。ちょっと戻ってしまうんですけど 12 ページで、先ほどちょっと質疑をさせていただいたところ Lower。
0:37:22	これは多分室説明聞かないとわからないので、ご説明いただいた内容を記載バワポの中で、
0:37:32	明示をしといてもらってもいいですか。
0:37:36	途切れているところにカーンスルー理由。
0:37:42	ちょっとそして、これで問題ないと考えているというロジックをここに記載するようにしていただければと思います。
0:37:52	北海道電力の中瀬でございます。ご指摘承知いたしました

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:57	途切れていることに関しては、のしわかりにくいと私も今感じましたので、工夫してですね途切れないように見せるように工夫するか、
0:38:09	もしくは取り入れているんだけど問題ないということを説明する、記載を追加するかちょっと工夫させていただきたいと思います以上です。
0:38:19	規制庁秋本ですその他、いかがでしょうか。
0:38:27	規制庁、尾野です。ちょっと教えていただきたくて、16 ページの竜巻のところの
0:38:35	送電鉄塔が倒壊した場合であっても影響を受けないアクセスルートを選択するってこれちょっとどういうことなのか、どこが倒壊範囲でとかっていうのでちょっとご説明していただくことって可能ですか。
0:38:51	北海道電力の中津です。
0:38:54	承知いたしました。衛藤。
0:38:59	マスキングに係る部分なんですけど、
0:39:05	ちょっとすいません。
0:39:15	規制庁磯その次の時にすいませんで大丈夫です。ありがとうございます。
0:39:45	はい。
0:39:46	規制庁秋本ですアクセストンネルの話の 11 ページとか、
0:39:53	衛藤。
0:39:54	現地調査を行ったときに、すいません現地確認ですね、に行ったときに、普段、このところは使わないで、
0:40:05	等、
0:40:07	なんすかねSA時のみに使うようにするんですっていうようなことを聞いて、
0:40:13	聞いた気がするんですけど、それはこの、
0:40:16	何か今回のまとめ資料のどこかに入っていたりとかしますか。
0:40:23	北海道電力の中津です。
0:40:25	現時点ではトンネルの運用みたいな風評ですね運用については記載しておりません。
0:40:33	規制庁アキモトでそうすると、
0:40:38	運用っていうのはあれですか
0:40:42	何て言ったらいいんでしょう。
0:40:44	その運用はあれですかけん、他社とか、実績とかってあるんですか。
0:40:52	北海道電力の中津ですトンネルをアクセスルートに使用してる者がですね島根 2 号炉 3 がございますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:01	特段そういった運用の部分は書いてなくて、
0:41:05	そもそも運用されてるのかどうかもちょっと、すみません私承知してないんですけれども泊に関しては事故時にそこにスタックした時の
0:41:14	詰まりを避けるために基本的に緊急車両は通行しないという、
0:41:19	運用を考えてございますので、ちょっと先行にはないんですけどもどこかに書き込む方向かなと今私は考えてございます。
0:41:30	規制庁秋本ですそういった何かと、特別な運用をやっていこうって思うんであれば、少しパワポで設超えてくれても、
0:41:43	いいかなとは、
0:41:45	もう言いますと、
0:41:48	何か特にそういう運用なんか変わったようっていうわけじゃないですけど、限定し、する。
0:41:57	べきとお考えになられているんであれば、それは書いといてもらってもいいのかなとは思うんですけどいかがでしょうか。
0:42:06	北海道電力の中瀬です。承知いたしましたそこまで頭が回っておりませんでしたけどもパワーポイント資料の方にも記載したいと考えております。以上です。
0:42:27	規制庁アキモトです。
0:42:30	とりあえず事実確認としては今のところこんなところでよろしいですか。はい。お願いします。
0:42:38	規制庁の天田です今のアクセスするトンネルの、ちょっと運用というか事実確認なんですけど、
0:42:47	通常李新居
0:42:50	通行するトンネルであれば、何かしらの異常があった場合、
0:42:56	事故時にも対応できるような何かしらの対処がなされると。
0:43:01	いうふうに考えるんですけど
0:43:04	通常実際そこを使用しないとすると、どういうふうにその、何て言うんすかね。
0:43:10	健全性なのか、状態なのか。
0:43:15	経験値というか、確認されて、それで事故時に問題なく使えるのかというところについてのちょっと考え方が、
0:43:25	よくわからないところがあるんですけども、そのあたり現状今、どのような、
0:43:31	考えか。
0:43:32	思ってるのかとかありますでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:45	藤田でございます。
0:43:47	今間野さんご指摘いただいたのは、通常事象ない、使用しないのであれば、そういうメンテナンスとか、そういった考え方はどうなってるんだというご指摘ととらえました。
0:43:56	今ですね、この場で回答できるものありませんし、ちょっと現状、どういところまで考えられてるかというのを、今お答えできませんので、持ち帰って、
0:44:08	改めて回答させていただきたいと思います。
0:44:13	規制庁野間です。わかりました。
0:44:17	ちょっとその辺りの考え方とか、実際に保安規定の下部規定に繋がるような話になるのかどうか、ちょっとその辺りは、引き続き確認したいと思いますのでよろしくお願いします。以上です。はい承知いたしました。
0:44:37	規制庁アキモトその他よろしいですか。
0:44:40	はい。また何かあったら戻っていただいても構わないので。はい。それでは、先ほどの、
0:44:47	うん。
0:44:48	通り、
0:44:49	6 ポツと 7 ポツは丸井。
0:44:52	①や、
0:44:54	ていうような感じでご説明していただければと思います。はい。お願いします。
0:45:02	北海道電力の中津でございます。
0:45:05	6 ポツの保管場所の評価と、7 ポツの屋外アクセスルートの評価のうち、
0:45:12	①番の周辺構造物の損壊について、ここまで説明して、また質疑をお受けするという形で進めさせていただきます。
0:45:29	はい。では
0:45:32	20、
0:45:34	1 ページをお願いいたします。
0:45:36	保管場所の評価でございます、①番周辺構造物の損壊、
0:45:42	東北ちょっとすいませんここの保管場所に関しては周辺タンクもあまり近くにならないということで、女川さんもそうなんですけどここはちょっと抱き合わせで、
0:45:51	記載してるところでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:53	評価方法はセンコーさんと全く同じやり方でございます、
0:45:58	保管場所の周りの支援構造物を網羅的に抽出いたしまして、
0:46:04	耐震性、
0:46:06	耐震Sクラスまたは
0:46:08	基準地震動による評価をして倒壊しないものは、
0:46:11	問題ないんですけども、
0:46:13	そうでないものにつきましては根本からの倒壊を考慮します。
0:46:17	あとは外装材による影響がないかというのも考慮しますというところでセンコーさんと同じやり方をしてございます。
0:46:24	評価結果でございますけれども、1個目の丸のですね今後、基準地震動策定後に評価していくものにつきましては
0:46:34	今後ご説明させていただきます。
0:46:36	2個目の損壊する可能性が否定できない構造物につきましては、
0:46:42	倒壊させたとしても保管エリアに当たらないということを確認してございます。
0:46:47	今年辺タンクにつきましても保管場所については影響がないことを確認してございます。
0:46:52	保管場所周辺の
0:46:54	評価が必要な構造物につきましてはアクセスルートと、兼松のアクセスルートの構造物と兼ねますので、
0:47:01	7ポツで整理しておるところでございます。
0:47:05	場所は、以上でございます。
0:47:07	続きまして20、9ページをお願いいたします。
0:47:14	屋外アクセスルート等の評価でございます。
0:47:18	評価方法は先ほどの保管場所と同じやり方でございますので、
0:47:24	同じやり方でございます。評価結果でございますけれども同じく今後評価するものにつきましては許可段階で、S s 確定後に評価を実施して今後ご説明させていただきます。
0:47:38	損壊する可能性を否定できない構造物につきましては倒壊を考慮したとしても、
0:47:44	アクセスルートに必要な道路幅を確保できることを確認してございます。
0:47:49	アクセスルートと同幅につきましては注釈でございますましてセンコーさんを参考に、
0:47:55	最大の車両に余裕を見た幅という設定でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:01	30 ページをお願いいたします。保管場所、
0:48:07	アクセスルートに対する評価が必要なものの一覧を、
0:48:12	整理して動く表でございます。
0:48:15	表条文要求と書かれているもの、ところでマルがついているもの。
0:48:21	こちらにつきましては耐震設計方針の方で
0:48:27	今後評価していくものでございます。
0:48:30	で、
0:48:33	耐震評価分類がですね耐震評価と書かれているもの。
0:48:38	とありまして、そのうちですね評価区分のところに※設工認か※2 と書いている、この具体的な右側にタンク関係があるんですけども、
0:48:50	こちらは
0:48:52	休憩所、
0:48:53	設計基準規則で九条技術基準規則でいうと 12 条なので、石井による評価で評価するものでございます。
0:49:01	で、それ以外のものにつきましてはアクセスルート保管場所で評価が必要な構造物でございます。
0:49:11	評価区分のところに設置許可※1 と書いているものがございまして、こちらにつきましては設置許可段階で、基準地震動策定後に耐震性評価を、
0:49:23	実施しまして、ご説明したいというものでございます。
0:49:29	で耐震評価と書いてて設工認と書いているものが黄色ハッチングしてるものでございまして、
0:49:36	ここは
0:49:38	詳細設計段階で
0:49:40	評価を実施するというものでございます。
0:49:43	これらの耐震評価方針を次のページに記載してございます 31 ページをお願いいたします。
0:49:51	設工認で説明するものが泊は三つございまして、
0:49:57	アクセスルートトンネルと、
0:49:59	さっきご質問あった鉄塔でございます。こちらにつきましてはこちらの記載の方法と評価方針で
0:50:09	一つ操作だ、詳細設計段階でご説明するというものでございまして、
0:50:15	あと、許可段階ではですね評価方針について
0:50:19	センコーさんでこういった方針で評価するんですかというコメントで資料つけてますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:25	その資料の別紙して
0:50:29	つける予定でございます。
0:50:32	はい。私からの説明は以上でございます。
0:50:36	規制庁秋本です。それでは、今のところについての質疑をお願いします。
0:50:43	はい。規制庁藤原です。ごめんなさい今の①と②のスタンス②はまた別途話があるっていうことでよろしいですか。
0:50:56	国井の周辺タンクですね、これはまだ後で説明する。
0:50:59	①だけでわかりました。
0:51:05	規制庁の伊藤です。
0:51:08	ちょっと確認させて欲しいんですけどその周辺構造部 I I - A 棟、
0:51:14	検討対象を網羅的に抽出してその上で、
0:51:19	評価してっていう流れだと思うんですけど、ちょっと気になるのが、
0:51:26	21 ページ G だとちょっとマスキングがあるので 22 ページとか、
0:51:31	がいいかなと思うんですけど。
0:51:34	22 ページ
0:51:37	ずーの中の、
0:51:40	2 号炉東側 31 メーターエリア、これ、
0:51:44	A B ありますけども
0:51:47	隣接する斜面の上に展望台が確かあったと思うんですよ。
0:51:52	ここの斜面のすぐきわのところに、
0:51:58	あるこの多分長方形のものが、展望台なのかなと思うんですけど、その
0:52:05	何ですかね倒壊したら、
0:52:07	斜面をこう滑り落ちてきて影響があるのではというようなところも考えられるんですけど、そもそもの検討対象から、
0:52:17	この構造物を外している考え方というか整理はどうなってますかね。
0:52:27	北海道電力の中津でございます。
0:52:32	すみませんこちらのパワーポイントの資料はですねアクセスルート周辺の構造物を抽出している状況でございます、
0:52:43	A4 資料のですね
0:52:46	ほぼ開いて開いていただいて、
0:52:48	まとめ資料の方、開いていただいてよろしいですかね別紙の 9。
0:52:53	の 15 ページをお願いいたします。
0:53:11	はい、江藤会頭都築させていただきますけども、
0:53:15	篠木の 15 ページの方はですねこちらは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:19	当発電所敷地にある構造物を網羅的に抽出して
0:53:23	耐震性ないものはすべて根元から倒壊させるということを
0:53:28	記載している資料でございまして展望台についても一応抽出して、他の高さ見て
0:53:34	パターンと倒壊させている状況でございます。
0:53:37	ご指摘のあったその斜面を
0:53:41	下って、この落ちる可能性がないのかという観点につきましてちょっと、
0:53:46	改めて確認させていただきたいと思いますので一応ここに東海の図は示しているんですけども、この
0:53:53	倒壊した範囲からその滑落して、2号エリアにすべて落ちないのかというところはちょっともうちょっと詳細に確認させていただきたいと思います。以上です。
0:54:04	はい。規制庁の伊藤です。倒壊しても影響を与えないというところは、何かしら説明できればいいと思いますので
0:54:14	今後ですか。よろしく願いいたします。
0:54:18	私からは以上です。
0:54:25	規制庁藤です私の方からちょっと最初にまず記載とちょっと事実確認、いくつかします。まずはパワー報の、
0:54:34	29 ページかな。
0:54:40	ちょっと
0:54:43	この図、これは枠組みが機密情報の箇所なのでちょっと具体的にちょっとと言えないところではありますが、この 29、要は言いたいのは、29 ページのパワポで書かれてる津野図の、
0:54:54	内容と、あと、まとめ資料ですかね。これまとめ資料別紙 9 の、16 ページかな。
0:55:05	これも同様に機密情報になるので、詳細はいいですけど要はこれの整合がちゃんと図れていますか、とかいうのはちょっともう一度、
0:55:16	見てください。ちょっと具体的にちょっと今、中でちょっと今これは言えないので、ちょっともうばくつとした言い方でしかできませんが、この件についてよろしいですかね。
0:55:28	北海道電力の阿久津ですちょっとし不備があつて申し訳ありませんちょっと別紙 9 と、本文の方きちつと整合させていただきます。
0:55:40	はい規制庁の諏訪から藤都築また記載的のところですけど、パワポの 30 ページのところですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:47	何か表の中で黄色いハッチング一応説明なんかさっき軽くあったんですけど、
0:55:53	何かちょっとこの黄色いやつなんかすごい重要そうなものにちょっと見えてしまって、末次の31ページはその具体的な評価が方針が示されているところではありまして、
0:56:05	これはあれですかね、わざわざこれは何かこう特出しで書かないといけない理由っていうのが、皆さんね
0:56:11	まとめ資料で書かれてることは十分かと思うけど、パウポでも、わざわざこう強調される理由っていうのがちょっとちょっと私わからず、その辺で何か、
0:56:20	意図があるんでしょうか。
0:56:22	北海道電力の中津です。こちらのパワーポイントの記載なんですけども島根さんの%ポイント資料全く同じ資料を作りまして、島根さんも
0:56:33	こちらの君島李さんは許可で、
0:56:36	耐震性を示すものがなくて、すべて設工認段階で示しますということで、
0:56:42	アクセスルート関係でしか関係するものは黄色ですみたいな示し方を、
0:56:48	していました。泊は女川さんと島根さんた下のような形でございまして、
0:56:53	建屋関係は許可段階で示すんですけども鉄塔とトンネルは工認で示しますということで、
0:57:00	建屋関係はまとめ資料に今後資料が記載されますのでそれを見れば耐震性があることを説明できて、この黄色の部分に関しては
0:57:12	耐震性は許可段階では示せていないので、それについては方針について設こういったやり方でやっていきますという形で、
0:57:20	そういった島根さんの資料がございましてそれを真似したというものでございまして、
0:57:26	黄色が事業化っていうことそういうわけではなくってただ、説明しやすい観点でハッチングしてるというだけでございます。はい規制庁じゃ多分、言ったことは重々わかってまして、
0:57:39	多分ですね設置、いろいろな区分があるとですねこの耐震評価っていうのは、ちゃんとしたことをやります。それは設置許可の中でちゃんと説明しますっていうのもあるし、
0:57:50	Sクラスだから設工認ちゃんとやりますっていうのもあるし、それからあぶれたものが多分この黄色のものだと思うんですね。そういったこと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	はこの分子なので 30 ページの、この黄色ハッチングの文章上のですね、
0:58:03	上から二つ目かな。
0:58:06	江藤真美三ついるか二つ三つ目だけで、ちょっと類推して形はちょっとあんまりかなと思うので、もうちょっと表現が工夫されたらいいんじゃないですか。
0:58:16	だから、何が言いたいかっていうと、設置許可で、そういった評価の下、何、何つうか妥当的なところをきちっと示すものは、この例えば青色のハッチングし水なものです。
0:58:30	それ、それだからあぶれたものが、この黄色ハッチングです。ですねあぶれたものについては、特別な評価がやらないことは、次のページ、何を説明するみたいなそういうふうな多分印象を私は受けたんですけど。
0:58:43	あくまでも表現無理です使命をそのまま持ってきたということちょっと私はちょっとんと思うのでちゃんと泊としてどういうふうな示し方をするかっていうのは、北電の方でちゃんと考えた方がいいのだというふうにちょっと思った次第です。あくまで記載の話です。
0:58:59	北海道電力の阿久津ですご指摘承知いたしました
0:59:03	藤泊の状況を踏まえて資料なるべくわかりやすい、資料の方に修正させていただきます。以上です。
0:59:13	はい。規制庁藤原です。ちなみにですよこの 30 ページで、何だろうし、既許可でわざわざその評価を示すっていうふうに言っているものがいくつかあり、
0:59:26	例えば、この 30 ページ右側側の表のですね上から 2 行目ぐらいに、
0:59:32	かな、棧橋、RB、棧橋あと AB 棧橋とかあるじゃないですかこれ、なぜこれ設置許可で示そうと。
0:59:40	考えたのか、その仕分け、要は、こういうような黄色ハッチングはもう完全に設工認でやりますって言う一方、今 3 場所なんか許可でやるんだと。
0:59:50	何か
0:59:51	何だろう、見やすいのかあるんでしょうか、説明ください。
0:59:55	北海道電力の楠でございます。棧橋につきましてはこれを許可である程度耐震性を確認しておきたいと考えてございまして、
1:00:05	その理由としましてはここ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:08	管轄設備の布施通ですねホース等とかを敷設する、エリアで時に使用する場所でございます、ここは仮に設工認の時にちょっと問題があった場合
1:00:22	何ていうんでしょうね泊3号の
1:00:25	重大事故対応全体に影響を起す可能性が。
1:00:28	あるなと思っておりましてそういった観点で許可段階でこの部分に関しては審査いただきたいというところでございます。以上です。
1:00:37	はい規制庁藤原です。井藤さん橋についての意図は口頭の説明がありましたが、ちょっとやっぱり許可で、なぜこれ北電が説明をしたいのか。
1:00:47	ての何がしか理由をつけて説明いただけるよう、お願いしたいなと思いますこれ棧橋のみならず、
1:00:54	というところなんですがまずその点いかがですか。
1:00:59	北海道電力の阿久津でございます耐震評価の許可でやりたいのか工認でいいのかそういったところの理由につきまして記載したいと思います以上です。
1:01:09	規制庁藤井です。わかりました。ちなみに、この棧橋についてはどっか箇所がないところです。具体的にここだっていうのって何か今言えますかね。
1:01:26	北海道リフラックスでございます
1:01:31	例えば、
1:01:34	こちらもちょうと19、
1:01:37	衛藤さっき
1:01:39	1012 ページのところでホースの話があったと思うので12 ページ。
1:01:44	お願いいたします水色の部分。
1:01:48	ですかね。
1:01:51	西側ルートってさっき話したものですけどここ
1:01:55	3号炉って書いてある
1:01:57	原子炉建屋の横を、
1:02:00	有効に線引っ張ってると思うんですけどここがちょうどバックフィアから建屋の補助建屋に対して
1:02:07	橋がかかってましてここを通行するというものでございます。もう片方がですね
1:02:14	今ちょっと線を引っ張ってないんですけども青い点線で点点で引っ張ってる場所が、
1:02:19	3号炉って書いてあるところの右側にございましてここが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:23	こちらのRBにくっついてる橋なんで、RB栈橋でございます。
1:02:28	以上です。
1:02:30	はい。規制庁志田です。わかりました。もうちょっと高台になっているところから、実際そこTP10メーター盤まではその斜面がある一方です。それからその建屋の上に麻痺、
1:02:41	何か何か渡れる橋がかかっている。それが2ヶ所あるというふうに、はい、理解しましたなんか一応現地調査のときに、これ、何かあるなと思って、ちょっと見たところだと私は今認識しました。はい。
1:02:59	規制庁の宮ですけども、今ちょっと藤の方から30ページについて、ちょっといろいろと、
1:03:06	指摘があったんですが、これ、アクセスルートとか、あと鉄塔関係だけじゃなくて、
1:03:13	ここにある構造物のジェネラルな耐震評価方法、
1:03:18	というのを、次ページに示すってことはできないですか。
1:03:26	北海道電力の阿久津でございます。今ご指摘いただいたのってすみません
1:03:32	すみません。まとめ資料の方には、ちょっといろいろ書いてるんですけども、例えば
1:03:39	別紙9の13ページに書いてるような、
1:03:42	耐震設計評価方針みたいなことはセンコーさんにならって書いているんですけども、こういった内容を
1:03:49	記載すべきではというご指摘でしょうか。すみません。ここ。
1:03:53	確認させてください。
1:03:57	一応規制庁の三浦ですけど、これ多分ここで言ってる30ページの耐震設計、
1:04:04	評価方針、例えば耐震評価っていうのは、その応力照査をしますよ。
1:04:09	とか、当波及的影響評価の方は変形で見ますよとか、あとは、保有水、経営体力を見ますよとか、
1:04:20	そういう大きな方針が多分あるのではないかなと思ったんで、
1:04:24	そういうことを、ここで何て言うかアクセスルート鉄塔だけを抽出するのではなくて、ここにある構造物の
1:04:34	一般的になっていうか、今考えられてる手法を次のページで、
1:04:41	書かれた方がいいんじゃないかなというふうに思ったんですけど。
1:04:48	そら食う、多分そうですよね波及的だったら変形で見ると。
1:04:54	D鉄塔なんかだったら応力照査で見ると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:57	あとは、一般的な建物に関しては、保有耐力で見るとか多分そういうふうな、
1:05:03	三つぐらいかな。
1:05:05	というふうに思うんですけど、どうですか。
1:05:13	本店の大澤さん今野質的に対しご回答できますでしょうか。
1:05:22	北海道電力の大澤です。ぴあですね、耐震評価の報酬については、今別紙 10 まとめ資料の別紙 10 の方で、
1:05:33	耐震評価方針とその評価結果含めてご説明させていただき予定と考えておりましたが、今基準地震動の方も審査中ということで、そちらの別紙の方今数字というふうにさせていただいておりますので、
1:05:45	元地震動決まった段階でそういったところも含めて、評価方針整理して、別紙 10 の方で整理をさせていただきたいなというふうには考えているところでした。
1:05:56	取ってきた。
1:05:57	以上です。規制庁の植田ですけど、今の現時点ではこのパワーポイントに盛り込むことはちょっとできないということなんでしょうか。
1:06:13	北海道電力の高橋です。
1:06:16	衛藤。今、現時点でちょっと基準地震動が明確に決定してないところもありまして、先ほど三浦さんおっしゃったように
1:06:25	建屋によっては保有耐力で確認しても十分なものですとか、ちょっと応力まで必要なものとかもあったりするんですけども、その辺りのちょっと基準地震動の大きさがはっきりまだ決まってないところもあって、
1:06:38	明確な、一つ一つの建屋これはこれでこれはこれですっていうのがなかなかちょっと今示しづらい状況に、
1:06:45	あるというところでございます。
1:06:47	規制庁の植田ですけど私別に
1:06:51	30 ページのこの建物について、具体的にどの手法取れということじゃなくて、
1:06:56	今後ね、
1:06:59	こういうふうな方針のもとに評価をしていきます。
1:07:03	というだけでいいと思ってるんですけど。
1:07:05	やり方はもう限られてますよね。
1:07:10	はい。基本的には地震音解析をもってひずみなり変形角を見るというのが基本スタンスですのでそれを基本としますという書き方をしつつ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:22	当然先ほど布田さんからもありましたように、工認側で表に最終的に評価に行くものもありますので、その中で縛られ、工認の評価が縛られないようなちょっと、
1:07:33	記載ぶりで、ちょっと大きな基本方針ということででしたらパワーポイントにも記載できるかなとは思いますが、そういったことでよろしいでしょうか。
1:07:43	今言われたようにちょっとねアクセスルート鉄塔だけが抽出されて、それが応力評価やりますよってすぎる法人書かれてるんですけど。
1:07:51	現段階では、今、先ほど言われたように、これに限らずに、事例等な方法を次のページに記載しておいた方がいいと思いますが、いかがですか。
1:08:03	北海道電力の高橋です。
1:08:05	ちょっと記載方法は改めて、もう一度、こちらでやりたいと思いますが基本的には、地震応答解析による、どれだけ度どういう評価をするのですか、
1:08:16	静的な解析によりという耐力を確認すると。
1:08:20	などをやりますみたいなそういったところの記載にしたいなと思います。
1:08:25	そういうことで結構だと思います。はい。私から以上です。支店長の江崎ですけどよろしいですか。
1:08:31	多分ですね、天発に書くような文章でまずご指摘はどうでしょうか。基本的には、説明に対して、石本解析を行ってっていう形で仕事解析がいろいろ
1:08:42	原発の場合はここに行っているいろいろ、
1:08:47	バリエーションがあるように、いろんな種類書いたりしてますよね。そういった書き方でいいんじゃないかと思えますけど。
1:08:55	全部である程度全部書ききれないであれば、よそのものがあれば、頭で表現してもらってもいいと思えますけど。
1:09:05	はい。北海道電力の高橋です。4条側でも、評価手法の一般的なことを記載してますので、その辺の記載を踏襲するような形で、こちらにも反映するようにしたいと思います。ありがとうございます。
1:09:20	規制庁、
1:09:22	江崎さんどうぞ。
1:09:24	いいですか。1個だけ。私は送電鉄塔のお話があって、31ページに書いてある評価方針。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:35	有無等、いわゆる鉄塔の部材応力だけにしか言及してないんですが、このNo.6 とかNo.7、
1:09:44	ていうのは、
1:09:45	斜面崩壊によってアクセスルート化に影響を及ぼすことは考えるんじゃないかなあと思っていて、特にその鉄塔そのものが、東海市の斜面の上から落ちてきてっていうのもあるかもしれないけども、
1:10:02	必ずしもその支持地盤として基礎地盤として滑り安定性も含めてですね、安泰でないよ。
1:10:09	アクセスルートって確保できないんじゃないかなと思う。思っているのは特に送電線ですよ。その点線がある程度その
1:10:19	いわゆる、
1:10:21	常にすべてですね、木曾滑りを起こしてしまって社内で起こしてしまって、
1:10:27	いわゆる送電性が読んでしまってアクセスルートにかかってしまうとそれ切断しなきゃいけないんですが、切断するっていうような
1:10:36	何ですか
1:10:39	炉年復興っていうんすかね基本的にはそのルートを確認するという、行為をするのであればそれは構わないんですけど、この辺はどう考えられてんすかね。
1:11:04	北海道大学んな、中瀬でございます。
1:11:09	江崎さん今おっしゃったのは、鉄塔の基礎、
1:11:14	スキルの部分の社名ですね、例えばですね、市のですねまとめ資料の別紙の11-4 ページ開いていただけますか。
1:11:23	これもちょっと
1:11:25	中身は言えないんですけど、少なくとも、あれですよ、作成するルート上に焦点性がありますよね。ええ。
1:11:34	多分、何か、
1:11:36	6 とかは、そんな高い社員じゃないけどそれ以上に、
1:11:41	利害に立ってますよね。だから、
1:11:43	ここ自身が、
1:11:44	すべて送電線が倒壊しない、または、だから、そういうような話が必要ですよね。
1:11:53	北海道電力の中津でございます。ナンバー6 鉄塔の
1:11:59	基礎の斜面が崩壊することによって影響が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:03	あるのかないのかというご指摘とそれを検討しないといけないんじゃないですかって話で。はい。渋江とかみんなやってるでしょ。衛藤は何かはい。
1:12:14	泊につきましてはですねこの点 6 鉄塔の気相の斜面自体がですねアクセスルートの周辺斜面、
1:12:21	もう兼ねるという観点で、③番の方で違うすいませんけども、そういったことは、あっちに掛けてありますじゃなくて、ここにも書いてください。で、
1:12:31	基本的にそちらの方で評価しますってはっきり書いてあるそうしないと繋がりがわからないので、いわゆるちゃんとしっかりと、何をやるかっていうことは、宣言した上で、その詳細評価に関しては、
1:12:44	どこでやるかっていう紐づけはしっかり変えていただかないと、何をやるろうとしてるのかわからないんで審査にならないですよ。
1:12:52	わかります。だから、
1:12:54	実際にこういうような基本的な方針を述べる場においては、実際に何ゆえ、
1:13:00	安全確認するのかと。
1:13:02	適合性を確認する上で何がし、どういう項目が必要なのかっていうのが欠落してる。
1:13:09	と思いますんでそこに関しては十分その力全体も見合わせてですね、工程等にも限らず、必要なものは記載の充実を図ってください。よろしくをお願いします。
1:13:22	北海道電力の中瀬ご指摘承知いたしました
1:13:26	記載漏れなく、書きたいと思います以上です。
1:13:37	規制庁藤間です。ちなみに何か今の鉄塔基礎の話でまとめ資料の別紙の、
1:13:45	12 で示されてるような、この鉄塔基礎の安定性等、あと今回そのアクセスル等のところの、何だろう。
1:13:55	耐震性を鉄塔に持たせますっていうのとの、
1:13:58	関係この別紙 12 とその耐震性を持たせるそうが出たその関係これって、
1:14:03	何かあるんでしょうか。
1:14:05	この別紙 12 だけで、木曽の
1:14:08	あれが、耐震ありますっておっしゃられてるのか、そこをちょっと説明ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:14	北海道電力の中津でございます今江崎さんから、
1:14:17	ご指摘いただいたものの私の理解なんですけども、別紙 11 の方ですね鉄塔の
1:14:23	影響があるのかないのかというところの検討としてナンバー6 鉄塔の基礎が滑った時に影響及ぶんじゃないかという観点の記載が、
1:14:34	11 のところで抜けているというところで、そこを 11 のところに、基礎が滑ることについて、対してもちゃんと評価しますと、いうことをちゃんと書いた上で、その詳細評価についてはどこでやるのか紐づけした上で、
1:14:48	やりなさいという理解と考えました。何 42 の方に記載するという 11 画に書こうかなと思っております。12 で持ってきたら駄目だって言うますから、
1:15:00	そんなサイト内でしょ。これってって言えば、
1:15:04	敷地上階の話だったらこれで結構ですけど、敷地内でね、基本的にこんな曖昧な評価で OK なわけがないので、そんなさ、そんな検討し、しかしてないサイトはないですよ。この中でもきちっとやっていますでしょ。すべるかすべらないか。
1:15:21	そういうことです。
1:15:23	31 ページもそういった旨をはっきりと社名安定に関しても確認するというをやっぱり書く必要があると思います。以上です。パパの方もね、
1:15:35	北海道電力中瀬さんのご指摘承知いたしましたパワーポイントの方にもしっかり何をするのかという点を書きたいと思います。以上です。
1:15:43	はい。規制庁伏見です。江藤。ちょっとこの件に関しては、女川の設工認の該当の資料をちょっとご確認ください。女川の設置許可じゃなくて、翁長の設工認ですね、そちらの方見ていただくとよりよいかと思います。よろしいですか。
1:15:59	北海道電力の楠でございます女川さんの設工認の状況を踏まえて一応、方針の方記載してるつもりでございまして、あと一応島根さんの方も見ながらですね書いてるつもりでございましたけれども、
1:16:13	抜けがないか今一度確認させていただきます以上です。
1:16:19	ただもうもうあれこれじゃいけません。そしたらですねちょっと三浦がちょっと言えと言った件ちょっと戻るんですけども、ちょっと戻った上で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:31	そもそも論としてちょっとちょっとこれ北電に対する、私からのちょっと件なんですけど、
1:16:39	審査会合において、北電が何を説明したいのかっていうのはきちっと考えてもらっていいですか今のパワポによく見られるのが潜航と。
1:16:52	同じ記載を持ってきましたって、何かだらだらと思ってきて、しかも何か何も考えてないような印象しか私はちょっと今受けてません。なので、先行と同じだったら先行と同じでも結構ですけども。
1:17:04	何が論点なのか、何を議論して欲しいのかっていうのは全然わかんないんですよこの資料で、そこはちゃんとはっきりしていただきたいんですね。で、ハザードが決まる前、要は今、辻辻とか書いてるじゃないですか。
1:17:18	じゃあ次言ったら、要は中途半端に説明例えばさっきの30ページのその黄色のところも一緒ですよハザードが決まってないから、説明できませんとか言ってて一方でこの黄色いやつは説明しますとか、違うじゃないですか私これは、
1:17:32	非常に説明として、何だろう、バランスが取れてなくて非効率だと思っておりますので、やるよってのはちゃんと全部示すし、
1:17:43	駄目だったら全部築地にするとかですよ。
1:17:46	で、その上で今回何を議論して欲しいのかとか、例えば施設がちゃんと網羅されてますとか、
1:17:52	或いは評価断面をどういうふうに選定したんですか。
1:17:56	議論して欲しい多分そっちなんですよ。
1:17:58	うんそこをちゃんとはっきりしないと、なんか正直この資料見て私は何を議論して欲しいのかわかりませんでしたので、次回ちょっとそこは
1:18:08	気をつけてやっていただきたいと思いますよろしいですか。
1:18:12	北海道電力の楠でございますご指摘、ご指摘というかはいい。承知いたしました。
1:18:18	ハザードが確定していない中で審査いただいているというところ
1:18:24	理解した上でですね効率的な審査になるためには
1:18:29	やるべき、今やった方がいいものと、あとS sとかが決まってから合わせてやるので十分なものと、そういったものが
1:18:39	あるんじゃないかということで理解いたしましたすなわち
1:18:43	今回の審査の中で北電として審査いただきたいものは何なのかっていうのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:50	明確化した上で、資料の方もわかりやすく整えたいと思います以上です。
1:19:04	原子力規制庁の稲川です。パワポの 21 ページ、保管場所の評価について、ちょっと書き方とか、ちょっと考え方を確認され、したいと思います。
1:19:17	評価方法の二つ目のマル。
1:19:20	のところの、
1:19:23	2 行目の後段から、外装材の落下による影響範囲を、の高さの半分として設定するって、
1:19:34	記載してありますが、これはこの記載で間違いないですか。
1:19:40	北海道電力の阿久津でございますこちら、誤記でございますので記載の方、
1:19:45	定期性化させてください。
1:19:47	原子力規制庁のひな側です。
1:19:51	動きというふうなことなんですか。
1:19:53	を残すのか、残すのかで、意味合いが若干変わってくるような気がするんですが、これはどういうふうに修正をするか、ちょっと今、
1:20:03	説明できればお願いします。
1:20:20	記載といたしましては、外装材の影響による東外材落下による影響範囲を、
1:20:27	建物の高さの半分として設定する等で建物が脱字されているのかなあと。
1:20:36	思います 20、
1:20:42	資料規制庁の稲川です。すいません。削除するのかの削除するの、ちょっと簡潔に説明願います。
1:20:52	食べ物が伸びるんだよ。
1:21:01	はい。29 ページは記載としては正しい
1:21:06	状況でございます簡潔に答えますとの間に建物という言葉を入れるという状況でございます。
1:21:13	出野稲川です。はい、わかりました。建物が入るというふうなことで理解しました。それと、その上のマルのところなんですが、
1:21:22	3 行目から、
1:21:26	2 行目の終わりから倒壊に至らないことを確認して、外装材の影響がないことを確認している構造物についてはうんと楽んじやったんで、この外装材の影響がないと、この影響がないっていうのは、どういう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:41	ことを念頭に置いてるんでしょうか。外装材にひび割れが少し入ったら駄目なのかとか、その辺ちょっと明確にご説明いただけますか。
1:21:56	選定の小沢さん。こちら外装材の件につきましてご回答をお願いいたします。
1:22:04	北海道電力の大沢です。外装材の影響につきましては、建物の変形から外材の被害状況というのを確認して影響の有無というのを判断していきたいと思っております。
1:22:16	そのため建物の変形につきましても基準地震動の結果を踏まえての評価になりますので、その評価結果を踏まえて影響のあるなしってところを確認して行って、
1:22:27	こちらも別紙の10という方で今後ご説明をしていきたいというふうに考えております。以上です。
1:22:33	原子力規制庁の比嘉です。今基準地震動が決まってないので、こういう表現、書き方記載の仕方は致し方ないのかなと思うんですが、
1:22:44	影響を及ぼさないと、
1:22:48	何かちょっと抽象的かを、何かものすごく大きな言い方、漠然とした言い方になってるような感じで、もうちょっとここは詳細にアスタリスクか何かつけて説明をするとか、
1:23:01	もうちょっと詳しい説明が必要かなというふうに思っていますが、
1:23:06	お考え、どうでしょうか。
1:23:13	北海道電力の大澤です。
1:23:15	そうですね
1:23:17	最終的には評価結果含めてどうかってところ判断することになると思うんですがちょっと記載はすいません検討させていただきたいと思えます。以上です。
1:23:25	規制庁の稲川です。対応、お願いします。それとすいませんちょっと先ほどの棒、
1:23:32	最初の質問に戻るんですが、ちょっとこういうふうな誤記がないかどうかを、また改めてローラーでちょっとチェックをしていただければなと思いますんで、北海道電力の資料って比較的こういう誤記脱字は、
1:23:46	ないんで、ちょっと安心をしてたんですが、今回こういうふうなところがでてきて、説明の中でも、こういう動きがありますとかいう、訂正の話も全くなく、こっちはどうでしたっけ。
1:23:59	この資料にあるんでしたっけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:02	あの、今のところは抜けております。はい。そこはちょっと十分にチェックをしていただかないと、資料の信頼性のが全く保てなく、もう、
1:24:14	その質の悪い資料で私ども審査をしているというふうな状況になりますんで、そこは留意いただければなと思います。以上です。
1:24:23	はい。北海道電力の藤田でございます。ご指摘の件、県、重く受けとめまして、しっかり次は確認した上で提出させていただきたいと思えます。以上です。
1:24:39	規制庁の矢崎ですが、
1:24:42	今回のパワポってすごく、
1:24:45	わかりにくくて、例えば21ページでいうと、
1:24:50	損壊する可能性が否定できない構造物。
1:24:54	Dの増資に書いてあるんだけど、実際にはどのことを言ってるんですかって。
1:25:00	わかりにくいですよ。こういうのやっぱりSS米を、
1:25:06	健全性を確認するものは、一覧表になってるけど、
1:25:10	例えば損壊する可能性の否定できない構造物っていうのは、やっぱりリストアップしてその
1:25:16	図面と、
1:25:18	突き合わせられるようにした方がいいと思うんですがいかがですか。
1:25:25	北海道電力の阿久津でございます。
1:25:28	今江崎さんおっしゃった点というのはリストアップについては
1:25:32	まとめ資料の方には記載しているんですけども、それはいつにはちゃんとこちらでもちゃんと説明しろなんて説明すべきなんで、説明すべきものはちゃんと、
1:25:42	パワポにも反映してくださいってことなんですけど、ご意見をいただきたいのは、ご指摘いただきました。だから、基本的にパワポが不完全なんですよ。
1:25:51	基本的に言うと、
1:25:53	図、ざくっとした概要しか説明しませんっていう話になっちゃってるんでやっぱりそれはやっぱりよろしくないと思うんで。
1:26:01	実際にそうし、そういったところまで話していかないと、何が課題か明確になりませんよね。
1:26:09	じゃあと審査の精査するような資料になっていないということになりますんで、そんな注意していただきたい。あと22ページも同じで、基本的に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:19	ここで検討すべき斜面は何ですかっていうと全部なんですよ。全部、
1:26:24	なんだけど、実際にそのアクセスルートに関係するものには、斜面として影響ないものもあるわけで、
1:26:33	まずはその前、網羅的に影響あるものとして、まず第1段目のスクリーンかける前の段階のものが、どの斜面だっていうことを示さなきゃいけないでしょうし、
1:26:45	実際その中で、多分、中身の話をきっと話をするんですけども、
1:26:51	基本的には、
1:26:53	その中で岩盤斜面とまとめ資料みりゃ書いてはあるんですけどそれらが、どこの対象でっていうことと、だんだんメーカー選んでますけど、
1:27:05	その何断面か選んだものが、
1:27:09	保管場所とか、あと、
1:27:12	アクセスルートと、
1:27:15	どンドン部分のですね、代表として示してるとか全くわかんないんですよ。そういったことから考えると、設計思想が全くわからないんですよ、はっきり言うと。
1:27:26	そういったことから踏まえて、ここで何を示せばいいのかっていうことも踏まえてですね、22ページは、作り直していただきたいなと思います。以上です。
1:27:42	北海道電力の阿久津でございます。説明すべき内容
1:27:46	につきましてはパワーポイントの方にも記載させていただきたいと思えます。保管場所のですねすいません斜面の方につきましては
1:27:54	後程今後説明するかなと思うんですけどももう少し丁寧に説明させていただきます以上です。
1:28:06	いいですか。
1:28:08	規制庁の長江です。ちょっと確認したいんですけども、パワーポイントの11ページ。
1:28:15	なんですけれども、
1:28:17	ここで
1:28:20	アクセスルート等が書かれて黄色いハッチングされたところで可搬型重大事故等対象設備を保管場所からPP10メーター作業エリアまで運搬する。
1:28:33	書かれてるんですけども、TP10メートル盤のところには、その今記されてるのは集水柵が3ヶ所があって、
1:28:42	ここに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:43	F Pの吸着剤を保管、保管しておきますよってという話だけ書かれてるんですけれども、実際
1:28:52	だと私は思ったら
1:28:54	送水ポンプがおりてきて何かその給水関係の作業をやるっていうそういうエリアかなと思ってたんですけど、このます今のところ、何か
1:29:05	作業エリア、
1:29:06	ていうのがT P10メートル盤のどのどの、どの作業を想定してどのエリアなのかっていうのと、そのF Pの吸着剤のこの3ヶ所との関係ってのはちょっとよくわからないので、ちょっと説明お願いできますか。
1:29:22	北海道電力の中瀬でございます。
1:29:24	記載がちょっとわかりにくくて大変申し訳ございません。
1:29:29	T P10メーター作業エリアというのは
1:29:32	10メーター盤でぐれ作業するエリアすべてのことを指しますので、
1:29:37	図に記載している3号炉スリッドスクリーン室だったり、
1:29:41	あとは先ほどちょっと話に出た吸着剤、
1:29:46	等の作業でやる場合は
1:29:49	集水桝エリアに要員がアクセスするかこともございます。
1:29:55	この11ページのところで作業エリアと言ってるのは
1:30:00	今回の屋外アクセスのですね評価のクリティカルとなる送水ポンプ車設置に係ることの、を代表して
1:30:11	記載してございまして、それがちょっと資料上は仮にわかりにくいとかわからない記載となつてございますので、ここ記載の適正化を図りたいと思います以上です。
1:30:22	規制庁長井ですちょっとこういう作りってすごい説明足りない足りないと思うんですよね。だから、
1:30:30	作業エリアっていうとやっぱり面々とか広い領域で当然いるんで、ちょっとそれとやっぱきちんと丁寧なご説明をつけていただくように、発生するときはお願いします。
1:30:43	北海道電力の中津です。承知いたしました記載の方修正させていただきます。
1:30:50	規制庁秋本です。その他、よろしいですか。
1:30:58	規制庁のすいませんちょっと。
1:31:00	記載が見つからなかっただけじゃなくて教えていただきたいんですけども別紙9-5で、
1:31:07	この評価フローで123っていうのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:10	補足説明資料の方でつけてると思うんですね。
1:31:14	丸さんに言ったやつっていうのは個別影響評価で火災薬品溢水と、
1:31:20	あと何か前の9-3ページ見ると、構造物の損壊もやりますって書いてあって、この損壊で倒れるみたいなやつ、
1:31:29	何か影響あるないし何かその最終的な図は何かパフォとか、少し載ってるんですけども実際あれなんですか
1:31:38	道路の幅がどれぐらいで、アクセスルートのその道路の幅がどれぐらいでアクセスルートの距離までがどれぐらいで、高さがこれぐらいがあるんですけど大丈夫ですみたいな、そういう評価っていうのはこの資料チョイスあんまり出てこないんですか。
1:31:55	北海道電力の阿久津でございます。今ご指摘のあった建屋が倒壊した時のアクセス道路の幅とか、そういったところはどこに記載してるのかというご指摘だと思うんですけども
1:32:08	別紙9の方にはちょっとすいません記載してございませんでして、
1:32:14	本文側ですね
1:32:20	例えば云々、うん。
1:32:24	6、6、6章の
1:32:27	76ページ開いていただきたいんですけども、
1:32:34	こちらにアクセスルートに影響を及ぼす建屋を
1:32:41	ピックアップしまして、
1:32:43	その建物が倒壊した後のアクセスルート幅というのを
1:32:48	表形式で記載している状況なんですけれども、ちょっと別紙9とちょっと関連がちょっとわかりにくいのかなあと。
1:32:57	今
1:32:58	私認識いたしましたので別紙9側にも
1:33:02	こちらの内容が
1:33:04	見えるような形で、ちょっと修正させていただきたいなと思います。以上です。規制庁、宗ここを見てて思ったのはその別紙9の方で本当だったら丸さんのやつで全部評価しないといけなくて、この結果だけここに載ってるっていうその中で影響があるやつを、
1:33:18	それ以外との関係性で落ちてたっていうのは図見れば一目瞭然なのかなあとっていて、何かその子の最終的な幅とかが何か行動算定されたのかとか、ちょっと状況がわからなくて、
1:33:32	何かそのうち抽出過程とかっていうのは少し、載せていただいた方がいいのかなあと、すいません、ここちょっとコメントした次第です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:42	北海道電力の阿久津でございますご指摘の点承知いたしました。
1:33:46	抽出過程等もどういったことをもってここに書いたのかとかかっていうのがわかるようにですね
1:33:52	記載の充実を図りたいと思います以上です。
1:33:57	規制庁秋本です私からも1点だけなんですけど20、パワポの29ページで、
1:34:04	これも確認だけなんですけどアクセスルートに必要な道路幅が3.5メートルルルーなんですけど、ここ、
1:34:13	もう考え方は、
1:34:17	多分線香等と同じような感じで、車両の最大車幅で考えているのかなとは思ってはいるんですけど、
1:34:27	ここと、ちょっとその時の状況は、ホースは敷設されてたりするんですか。
1:34:38	北海道電力の阿久津でございます。ご指摘の通りですねアクセスルート幅というのは、ほぼ先行で大きく考え方が二つございまして、
1:34:47	車両にホースを見る者とおっきい車両に余裕を見るという形がございまして、
1:34:54	泊の場合、どちらが適切なんだろうかと考えたときに、
1:34:59	泊の場合まず考えた代替電源車というのがものすごく起きて3メートルですってのは事実でございます。
1:35:07	そのフォースを見ますってやり方も考えられるんですけども、間が代替電源車とホースを隣り合っていくことってというのは、あまり間が泊の考え、図、
1:35:18	配置上あまりなくて、そのホースを引くときってというのはどんな車両がありますかっていうと、ホース車とタンクローリーが、ホースと一緒に並ぶんですけども、
1:35:29	それは考える代替電源車よりも幅が狭くて、
1:35:34	2.5メートルプラスホースってなんなんという、いう状況でございまして、そういった観点から何が適切なんだろうかというのを考えた結果、
1:35:44	一番マックスでいいますか保守的といえますか、わかりやすいといえますか、そういうのが小浦社に余裕を見るというのが
1:35:56	泊としては適切なんだろうということで、ホースではなくって車両に余裕を見たという形にしてございます。
1:36:02	この3.5メートルさえ確保しておけば、ホース引くところは2.5メートルプラスホースの本数入れたとしても、聞く3.5以内におさまるので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:13	問題ないよねということ社内上は確認している状況でございます。以上です。
1:36:19	規制庁秋本です今のお話は、補足とかってつくれます結局、
1:36:27	最大のところで方数がんなんです。
1:36:33	ないかどうかっていうのは、
1:36:36	検討されてるんだと思うんですけど。
1:36:39	最大プラスフォースっていうのも、
1:36:43	あるかもしれないなって思うじゃないですか。そうするとやっぱこれって検討として米だけでフォースってっていうのは、多分、
1:36:52	普通の場合っていうか普通の次は何か普通に疑問を思うと思うので、
1:36:58	少しそこの検討過程を示してもらって3.5が妥当なんだっていう説明をする、してもらってもいいかなとは思うんですけどいかがですか。
1:37:09	北海道電力の中瀬でございます。
1:37:12	ホース敷設の本数とそこを通行する車両の種類等も踏まえて、それを考慮したとしても今のもう記載で問題ないのかという観点でちょっと資料、
1:37:23	作成させていただきます以上です。
1:37:27	規制庁秋元ですその他はいかがですか。
1:37:31	もう一度項目ぐらいやってもいいですかそしたら休憩②やってもいいですかタンク。
1:37:39	タンク。
1:37:41	休憩にします。
1:37:45	ないですか。
1:37:46	じゃあ、聞くだけじゃ②タンク説明お願いします。
1:37:52	北海道電力の阿久津でございます。それでは周辺タンクの損壊についてご説明させていただきます。
1:37:59	保管場所のところは先ほどの1とセットでご説明させていただきましたので7ポツの、
1:38:05	アクセスルートの方説明させていただきます。
1:38:09	30、2ページをお願いいたします。周辺タンクの損壊のうち、
1:38:16	まずは可燃物施設と薬品。
1:38:19	設備でございます。
1:38:21	32ページ、図でございますけれども、泊発電所のアクセスルート周辺における、
1:38:27	羽根物施設と薬品設備の配置を抽出して漏れなく抽出してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:37	ここで泊の特徴といたしましては薬品設備、屋外に
1:38:43	センコーさんですと薬品タンクがございますけれども泊は薬品関係は基本の建物の中というのが
1:38:51	健康さんとの植栽というか特徴なのかなというところでございます。
1:38:56	33 ページでございますけれども、こちらの影響フローでございまして、
1:39:04	センコーさんの審査実績に倣いましてこちらのフローに沿いまして評価を実施してございます。
1:39:11	34 ページが評価結果でございます。
1:39:15	まず一つ目可燃物施設でございますけれども、
1:39:20	火災想定施設の火災発生における放射熱強度、こちら、1.6 キロワットパー平方メートルでございますが、これを考慮したとしましても必要な離隔を確保できることから、
1:39:33	アクセスルートに影響を与えるものはないと評価してございます。この図に1.6の
1:39:41	輻射熱共同の
1:39:43	範囲とアクセスルートの関係を図で示してございます。
1:39:48	次、続いて
1:39:51	丸の二つ目医薬品関係でございますけれども、泊はすべて薬品タンクは建屋内、屋内に設置した設置され、されておりまして、タンクの周りに堰だったり排水工を設置してございますと。
1:40:05	このため建屋外への漏えいする可能性は低いということで、こちらも影響はないと評価してございます。
1:40:14	こちらは以上でございます。続きまして35 ページをお願いいたします。
1:40:21	タンクからの溢水でございます。
1:40:24	こちらも
1:40:26	フローにのっとしてセンコーさんと同じやり方で、記載した後、評価してございます。
1:40:34	36 ページをお願いいたします。評価結果でございます。
1:40:40	アクセスルート周辺のアクセスルートの評価対象の主な屋外タンクというものをこちらに記載してございます。
1:40:49	評価結果としましては
1:40:52	こちらの、
1:40:54	タンクに関しては耐震性を確保しているタンクではございますけれども、附属配管。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:02	からの漏えいというものを表、想定してございます。
1:41:06	こちらの石井が発生したとしても、
1:41:10	敷地アクセスルート周辺の敷地は口があって、段かつ広大であり拡散することが想定されますので、アクセス性に影響はないと評価してございます。
1:41:23	国からの通知となつてございますけれども、
1:41:28	仮に地震起因によるタンクが
1:41:32	複数同時破損というものを想定した場合の、敷地全体の申請による浸水深、こちら今後防潮での形レイアウト等確定といいますか、決まってから、
1:41:44	今後評価する方針でございますけれども、
1:41:47	この浸水深を評価したとしても管轄設備のⅡ、
1:41:53	層厚に影響がないということを今後確認する予定でございます。
1:42:00	はい。北電からの説明以上でございます。
1:42:05	規制庁秋元です。タンクのところはいかがでしょうか。
1:42:12	規制庁です。ちょっと、36 ページのところは今、ご説明あった内容を確認させていただきたいんですけども、
1:42:19	タンクは耐震性セ数を確保するんですけども、その附属配管はS sをは機能維持しないってことなんですか。
1:42:30	北海道電力の阿久津ですゴシ後、ご指摘の通りでございます。
1:42:34	規制庁の恩田ですそれはあれなんですねセンコーとかモスそういったところは普通なんですかそれと何か泊のオリジナルとかそういったものなんですか。
1:42:50	おそらく泊オリジナルだと考えてます。
1:42:58	少し確認は必要だと思いますけれども、ろ過水タンクとかを耐震性と取ってるっていうプラントが多分ないんじゃないかと思います我々どちらかという、
1:43:08	もともと飛田医師のタンクがあったのを、ここい水の関係上、耐震タンクに建て替えたんですね。
1:43:16	はい。なので、他のプラントではタンク自体が、グシャッとつぶれて溢水するという事になって、配管も当然耐震取ってないのが、通常かなと思って。
1:43:29	我々の方耐震から一気にバーンと出るのは、駄目ということで、耐震タンクにしましたけれども、附属配管は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:37	普通に配管破断を考えても、水由井じゃないというところで耐震化もしていないと、そういう状況でございます。
1:43:46	規制庁の
1:43:48	現この現地で説明を聞いたときに、そもそもそのタンク自体をすべてSクラスにして、そこからの漏えいを一切やめるもんだとちょっと私は認識をしますと。
1:43:59	てことは配管からの漏えいは、内部溢水の苦情とかも考慮した評価を今後していくってということと理解しました。ありがとうございます。
1:44:16	衛藤規制庁藤原です 36 ページに関連しましてこれは九条の溢水による都心推進ということですけど、ちょっとここでお聞きしたいのは5条、五条としての、
1:44:29	津波が押し寄せたときに、多分1号とかでは何か放水炉のこの逆止弁が働いて、そこで12号のその補機冷からの水が出る、多分3号もかもしれないけど、
1:44:43	そういった五条の観点での水の考えっっちゃうのはこれはどう考えているのかちょっと今あっちの方で宿題を出しているこちらの方での考えを聞かせていただけますか。
1:44:57	北海道電力の阿久津でございます
1:45:00	藤工場の方で仮に
1:45:03	海水系からの溢水があった場合は海水があったとしても
1:45:07	アクセスルートのアクセス性に影響がないということに関しては当然ながら
1:45:11	評価する対象となつてございますので工場の審査の状況を踏まえてこちらも
1:45:17	確認するとともに8資料の方もちょっとすいません不手際というか
1:45:24	誤記ばかりで申し訳ないんですけども修正させていただきます。
1:45:29	藤原ですわかりました。はい。私も以上です。
1:45:34	規制庁脇本ですその他。
1:45:37	よろしいですか。
1:45:39	源ですけど、飯塚宮本さんお願いします。
1:45:43	さっき尾野の方から質問があった、ろ過水タンクの件なんですけど、
1:45:49	ろ過水タンクは耐震上持たすんだけど、系統配管は持たせません。そういう整理か他のサイトでないと思うんだけど、
1:45:58	溢水評価では、系統に保管する漏えいっていうのを確認しなきゃいけないので、タンク単体とかっていうよりは系統で見ると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:09	いうと、
1:46:10	ていう評価に多分なると思うんだけど、その時の整理ってついてますかっていう。
1:46:27	北海道電力の方ですけれども、すいませんちょっと溢水の観点ですので少し確認させていただきたいと思って確認させていただきたいと思います。
1:46:38	お願いします。それと、今溢水屋外水の話になってるんだけど、その
1:46:46	タンクは確かに耐震上持たしているの、特に多分問題なくなってくるのかもしれないんだけど、
1:46:52	外部事象とかなってくると例えば飛来物とかの関係とかがあるので、
1:46:59	タンクの評価ってそれなりにちょっとしっかりしていただかないと駄目だと思ふんで、その耐震だから、耐震の地震による炉椅子については
1:47:11	整理がつくかもしれないですけど、全体の溢水、要は影響を与える溢水について、
1:47:18	竜巻とかも含めた確認ってのは必要だと思うので、その辺よく整理していただけますか。
1:47:24	北海道電力岡田です外部事象の竜巻随伴溢水とかですね、その辺も一斉の方で整理してご回答するようにさせていただきたいと思います。
1:47:34	はい私の方は以上です。よろしくお願いします。
1:47:41	すいません規制庁田内ですけれどもすいません。8回の実施の間、
1:47:47	ちょっと一言だけ。
1:47:50	可燃物とか、そこら辺、要は外部火災の観点でのお話、32ページから
1:48:01	ここも図の中にいろいろあるんだけど、ここら辺は、
1:48:05	いろんな観点から網羅的に出してこれ33ページっていうことでよろしいんですかね。
1:48:12	そういった意味では、まず
1:48:15	当然油物とか、大量の可燃物となるようなものとか、そういったものは全部抽出してこのフロー流して最終的に生き残ったものが、
1:48:26	34ページになって、
1:48:31	放射。
1:48:31	放射熱強度を求めてるってそういう流れになってるってことでよろしいんですかね。
1:48:37	北海道電力の阿久津です。そのご認識で問題ございません。
1:48:41	わかりました。はい、じゃあ例えば32ページの中には何となくガスとかオイルとかそれを大量に含んでるものばかりあるんだけどそういう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	もの以外も全部あらかじめノミネートさせて上でこれだけって話でいい。いいですか。
1:49:01	これしかないのか。
1:49:06	北海道に来なくてごさいます
1:49:09	アクセスル影響及ぼす可燃物施設については漏れなく抽出していると考えてごさいます。
1:49:16	すいません。ただし、そもそもがね、まずアクセスルート等に影響があるものを、としてやる前に、まず、敷地内にある可燃物みたいのを全部、
1:49:29	整理をしてその上でアクセスルートに影響があるものを、を抽出するってそういう方法になってます。
1:49:40	聞いてんだっけ。
1:49:45	アクセスルート、
1:49:55	考え方としてはここに回るもの以外の例えば12号設備とかで、アクセスルートからの距離があるものみtainなものについては
1:50:05	ここの図に載せる段階でもう落としているものの中にはごさいます。
1:50:11	規制庁等ですね、だから32はアクセスルートへの評価って話になるからこれはだから、一次スクリーニングみtainな形で、可燃物となりそうなものを要は火炎がかかるものとかいろんなものがあるんだけどもそんなものをとりあえずすべからくノミネートされた、させた後に、
1:50:29	アクセスルートに関係したものが結果として32ページになってるっていうそういう認識になってるのかなと思ってるんでそれでいいですかね。
1:50:39	その認識で問題ごさいません。
1:50:41	嶋。ちなみにね、これ地、地下にあるものとかっていうのも評価はされてます。
1:50:48	いや何でこんなこと言い始めるかっていうと御社の場合の外部外部の電源の構成って、例えば送電ルート、鉄塔からの送電ルートの話と、
1:51:01	要は山の上の通過、あっちのね、ところから地下ケーブルで引いている。
1:51:08	部分があって地下ケーブルってちなみにこれ何使ってます、OFケーブル使ってますかCVケーブル使ってますか、どっちになりますかね。
1:51:16	CVケーブルを使用してごさいます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:19	Vケーブルだからとりあえずケーブル火災ってのはなかなかかなりにくいってような評価をしてこの中にノミネートしてないということでもよろしいですかね。その認識で問題ございません。
1:51:31	お話ありがとうございますちょっとその確認だけさしてもらいました。
1:51:38	規制庁秋元です。そのほかいかがですか。
1:51:42	よろしいですか。そうしたらちょっと2時間弱ですのもうそろそろ2時間なんでちょっと10分休憩をしたいと思います。よろしいですか。十分ぐらいで大丈夫ですか。
1:51:55	はい、じゃあ35分に再開したいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁アキモトですそれでは続きの説明をお願いします。
0:00:11	北海道電力の中瀬でございます。
0:00:14	続きまして③番と④番は同じ斜面ですので、③④の単位で、
0:00:21	説明させていただきます。
0:00:24	服部の方から、
0:00:29	ちょっとご説明の仕方ご相談なんですけれども、ちょっと斜面のところはですね今後
0:00:37	評価をしていく前にですねどういった断面で評価していくのかっていうその解析条件のところをですねしっかり審査いただきたいなど。
0:00:46	北電が考えている項目でございますので、
0:00:51	ちょっと、
0:00:52	補足でございますねその考え方
0:00:55	詳しく書いてございますのでこちら説明させていただいてよろしいですか。
0:01:00	はい。ではそちらの方も説明させていただきます。
0:01:05	服部さん、服部から説明させていただきます。
0:01:11	北海道電力の服部です。補保管場所及び屋外へのアクセスルートの斜面の地震への安定性評価につきまして、補足説明資料2の方で、
0:01:21	整理してございますそちらでご説明させていただきます。ページは63ページになります。
0:01:35	パワーポイントです。恐れ入りますすいません。
0:01:37	はい。ポイントは63ページになります。すいません。
0:01:48	パワーポイント63ページには(1)評価概要としまして、保管場所及びアクセスルートに関する要求事項とその適合状況を示してございます。
0:01:57	この結果から、下の箱書きで書いてます通り、ひとまとめで書いてるところですが、基準地震動による動的解析の結果に基づく、時刻歴の安全率が1.0を上回ることを示し、地震による被害の影響を受けないことを確認すること。
0:02:12	今回、評価の方針として考えているところでございます。
0:02:16	(2)のところ、ページが64ページになります。(2)評価フローを示してございます。
0:02:27	泊につきましては泊の斜面の安定性評価の資料構成につきましては、
0:02:33	女川島根どちらを損傷にしようかといったところを考えたんですけども、まず女川が、保管場所及びアクセスルートに影響する斜面が点在し

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ていることから、点在する各斜面に対して評価対象断面を選定して、これが女川の考え方になります。
0:02:49	一方島根は、保管場所及びアクセスルートに影響する斜面が広範囲に分布することから、地盤の種類等で、斜面のグループ分けを行い、各グループに設定した断面の中から評価対象断面を設定しています。
0:03:03	これが島根の考え方になります。
0:03:06	では泊における斜面の分布状況を踏まえたと、泊の斜面の分布というのが、島根と類似してるといったところがございましたので、障害対象断面の選定に関する内容につきましては、
0:03:17	島根のA社員の分布状況が類似した、島根の資料構成及び記載内容を参照してございます。
0:03:24	それを踏まえて、消火フローの方を設定するところでございます。
0:03:30	評価フローにつきましては、上からA社、まず、保管場所及びアクセスルートの周辺、敷地、した斜面を抽出していくといったところでございます。
0:03:39	上から二つの四角のところを書いてますが、保管場所、アクセスルートに影響する恐れのある斜面の網羅的な抽出を行います。
0:03:47	そのあと、液状化範囲の検討を行います。
0:03:51	またさらに下に行きますが、保管場所及びアクセスルートに影響する恐れのある斜面のグループ分けを行って参ります。
0:03:59	グループ分けを行った書面に対しまして、つ
0:04:02	何本か駄目押す検討断面を設定していきまして、その中から評価対象断面を選定するといった考え方が、評価フローで示してるところでございます。
0:04:11	1枚めくっていただきまして、ページ、65ページをお願いいたします。
0:04:20	ページ65ページに65ページにお示ししています図が、どの断面を、どの斜面を、まず、保管場所及びアクセスルートに影響する恐れのある斜面かといったところ。
0:04:31	選んだ抽出した結果を示してるところでございます。
0:04:35	上の、黄色の箱書きに書いてますが、保管場所及びアクセスルートの周辺斜面及び敷地下斜面の中で、斜面の滑り方向を考慮し、
0:04:45	保管場所及びアクセスルートからの離隔距離がない斜面を保管場所及びアクセスルートに影響する恐れのある斜面として抽出してございます。
0:04:56	着色された斜面のうち、紫の実線で囲まれている部分がございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:02	そちらが保管場所及びアクセスルートに影響する恐れのある斜面として抽出したところでございます。
0:05:09	対して、紫の実線で囲まれていない部分につきましては、例えば、斜面の滑り方向がアクセスルートに向かないといった理由だったり、離隔距離が離れているといったところの理由がありまして、
0:05:21	影響する斜面から除外してるところでございまして。
0:05:26	離隔の考え方につきましては、右下、右下の表で書いてます通り、岩盤斜面はへの字から、斜面高さ掛ける 1.4 倍、もしくは 50 メーター
0:05:36	も伊田斜面につきましては、のりGから斜面高さ×2.0 倍以内もしくは 50 メーターといったところを考えているところでございます。
0:05:45	1 ページまためくっていただきましてページ 66 ページお願いいたします。
0:05:54	(4) 液状化範囲の検討といったところになってございまして。
0:05:58	黄色、箱分の記載になりますが、1 マル目になります。盛田斜面は、セメント改良で構築することから、液状化は発生しないものとし、TP10 メーターは以下のメモ戻しの液状化範囲の検討対象としてます。
0:06:13	そちらをどこかと示しているのが下の図になってございまして、左の図で示している黄色のハッチングかかっている場所が盛の斜面になります。そちらの断面図を切ったものが、右の図で示します岩盤分類図といったところになってます。
0:06:28	は、グレーのハッチングかかっている場所がセメント改良となっております。その 20 メーターは以下が埋戻度といったところで、
0:06:37	考えているところでございます。
0:06:39	ただ、蓋まるめで書いてます通り、液状化範囲の検討に当たりましては、江森の斜面が、耐震重要施設、防潮での周辺斜面であることから、耐震重要施設等の地盤斜面の評価で、評価の評価の審査結果を参照することを考えてございまして。
0:06:56	続いて 67 ページお願いいたします。
0:07:03	前段、抽出しました書面に対して、グループ分けを行った結果が、
0:07:08	こちらのページになります。
0:07:10	黄色がこの黄色い箱、記録の記載になりますが、保管場所及びアクセスルートに影響する恐れのある斜面のグループ分けは、地盤の種類が異なることから、岩盤斜面であります。グループA、
0:07:22	及び、もう井田斜面であります、グループBの2グループに分類してございまして。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:28	図中には、緑の実線では、囲っている部分が、岩盤斜面に対応するグループA、そして、オレンジの実線で囲っている部分が、森野斜面に対応します。グループBとなります。
0:07:43	それらのグループ分けした斜面に対しまして断面を引っ張っていった結果が、ページ 68 ページになります。
0:07:55	68 ページが、まず、緑の実線で囲いました、岩盤斜面になります。グループへの断面選定の考え方を示したところです。
0:08:04	この評価方法についてです。
0:08:06	グループの検討断面としては、左から、①断面、②断面、③段目、④駄目、丸5段目の形、英語、
0:08:15	計5段目を設定し、こん中から評価対象断面を設定してございます。
0:08:20	この計5断面の設定の方法の考え方につきましては、保管場所との位置関係、斜面高さ、そして斜面の最急勾配方向等を考慮し、断面位置を設定してございます。
0:08:31	こん中評価対象断面を絞っていきました。
0:08:34	ページめくっていただきまして69ページをお願いいたします。
0:08:43	69ページには、評価対象断面の選定に、
0:08:48	に当たっての考え方を示してるところでございます。
0:08:52	書架代表断面の選定につきましては、こちらの図で示しております。左の箱書きの左の青の実線で囲っております影響要因といった、
0:09:03	観点で、評価対象断面の選定を行っております。
0:09:07	影響要因ですが、構成する岩級斜面の高さ、斜面の勾配、そして断層の分布の有無、
0:09:14	について、
0:09:16	それぞれ資格者名、角田斜面に見ていきまして、
0:09:21	例えば最急勾配を有するものであれば番号付与したりとか、
0:09:25	例えばまた最も高い斜面であれば番号を付与したりとか、番号の付与数を与えていき、最大の番号付与層が与えられたものを、評価対象断面として選定したといったところを示してるところでございます。
0:09:38	こちらの選定フローにつきまして、島根と若干相違点がございましてので補足させていただきます。
0:09:46	島根では、こちらへ影響要因の比較も行っているんですが、島根につきましては、影響要因の比較に加えまして、簡便法の滑り安全率による定量的な比較検討も行っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:59	ただ後段ご説明させていただきますが、泊の場合、影響要因の比較けえ比較検討結果を踏まえすと、①断面から丸4段目につきましては、番号付与数が最大でも二つであることに対し、
0:10:12	評価対象断面として選定される⑤断面につきましては、番号付与数が四つであると、日英影響要因の比較検討だけでも十分、
0:10:22	評価対象断面が選定できると考えたため、泊におきましては、簡便法による滑り安全率の比較検討を行わないで、影響要因の比較検討だけで、評価対象断面を選定してるところでございます。
0:10:37	見開きで示してますページ7、70ページには、こちらの影響要因の番号付与数を示してるところでございます。
0:10:47	赤の実線で囲っております、⑤断面が最も番号表数が大きく多く、こちらの断面を、評価対象断面として瀬選定いたしました。
0:10:58	めくっていただきまして71ページになります。
0:11:06	こちらが、期①断面から丸5段目の検討断面の断面図を示してございまして、その中でも、⑤断面が、今回評価対象断面で示されたこと、
0:11:17	こちらの赤の実線でも記載してるところでございます。
0:11:23	続いて72ページをお願いいたします。
0:11:28	こちらはAグループBに区分されます、森野斜面の評価対象断面の考え方についてです。
0:11:36	森野斜面につきましては、図中で示しております通り、こちらの図の右側に当たりますところ、
0:11:43	のみの1ヶ所のみであることから、こちらの斜面の中で、斜面高さが最も高く、最急勾配方向となる滑り方向に0.06段目を設定し、こちらを評価対象断面と選定してございます。
0:11:58	めくっていただきまして、73ページには、こちらのグループBの評価対象断面として選定しました⑥断面の岩盤分類図を示してございます。
0:12:10	最後、74ページになります。
0:12:16	こちらが、他の条文で評価を行う斜面との関連性を示したところでございます。左の下の図には、
0:12:24	他の条文で行う断面も、追加して、あわせて示しているところでございます。その条文で
0:12:32	評価を行う断面は、図中に示しております。A断面、そしてB断面、C断面といったところは、対応するところでございます。
0:12:41	また、右の表には、保管場所、そして耐震重要施設等の周辺斜面との関連性を示したところを示しているところでございます、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:49	アクセスルート側で評価しました⑤断面、⑥断面につきましては、耐震重要施設等の周辺斜面でも評価を行う断面であることを示してございます。
0:13:01	斜面の安定性評価に関する内容につきましては、以上になります。
0:13:13	まだあります。
0:13:16	衛藤。
0:13:18	続きまして
0:13:20	パワーポイントの
0:13:24	37 ページをお願いいたします。
0:13:33	先ほど補足資料にて説明した内容につきましては割愛させていただきますが、
0:13:39	評価方法のうち⑤断面と⑥断面を選定していますということを評価方法の上から五つの丸で記載しているところでございます。
0:13:52	衛藤。
0:13:53	追加説明させていただきたいのは一番下のマルなので0でございます。
0:14:01	51 メーター倉庫車庫エリアからのアクセスルートにつきまして、こちらの図面で
0:14:08	拡大図つけている。
0:14:09	ところでございますけれども、こちらのルール、ここのルートが通行不能となった場合、
0:14:17	単一のルートとなっておりますので、迂回することができない。
0:14:23	ことから、
0:14:25	ここの被害の不確定性を考慮いたしまして、
0:14:30	ここの周辺斜面と敷地下斜面につきましては、崩壊を
0:14:36	想定いたしまして、崩壊を想定した場合におきましても、
0:14:40	必要な道路幅 3.5 メーターが確保可能か評価する方針としてございます。
0:14:46	具体的に崩壊を前提とする斜面でございますけれども、
0:14:51	この拡大図のところの、
0:14:53	オレンジのちょっと細いんですけども発注がかかっているところと、
0:14:58	あと、濃い青で塗られている斜面、こちらが敷地下斜面でございますここの崩壊を前提とした。
0:15:07	評価を行うという方法、方針でございます。
0:15:12	39 ページをお願いいたします。
0:15:15	51 メーターエリアからのアクセスルートの評価でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:20	ここの周辺斜面と、滑りにつきまして崩壊を前提としまして表、道路幅確保可能が評価してございます。
0:15:29	評価方法といたしましては支援斜面の崩壊につきましては、
0:15:33	先行と同じなんですけども岩盤分 1.4。
0:15:38	高さ 1.4、土砂部につきましては二倍の土砂到達範囲を想定してございます。
0:15:46	堆積土砂の方、堆積形状につきましては、
0:15:50	堆積土砂が最大になるよう乗り方から土砂が堆積する想定としてございます。
0:15:55	へえ。
0:15:57	続いて敷地斜面の滑りでございますけども、こちら先行プラントと同様に、斜面の李方から斜面高さの範囲、図で示してありますけどこちらの範囲を、
0:16:08	すべてなくなる崩壊範囲としてございます。
0:16:13	40 ページをお願いいたします。こちらの評価結果を、
0:16:16	示してございます。図で
0:16:20	示してございまして、
0:16:23	周辺斜面の崩壊につきましては
0:16:27	車線、
0:16:31	ちょっと色が難しい、見づらいですけども赤、赤の斜線では、森野斜面は、赤の斜線で、岩盤斜面は緑の斜線で入ってる部分でございます。
0:16:41	敷地下斜面につきましては
0:16:44	紫の斜線部分がすべて崩壊する範囲でございます。
0:16:50	評価した結果周辺斜面につきましては、
0:16:53	土砂の到達により 3.5 確保できない箇所が、
0:16:58	ございまして図でいう道路を赤く塗りつぶしている部分が、
0:17:02	こちらが営業範囲でございます。
0:17:06	こちらにつきましてはルートの通行性を確保するため重機による仮復旧を実施する方針としてございます。
0:17:14	で敷地定めのですべりにつきましては、
0:17:17	崩壊を考慮したとしても 3.5 メーター以上確保されていることを確認してございます。
0:17:25	はい。ここまでで一旦、
0:17:31	北海道電力瀬川ですが 40 ページすいませんちょっと補足させていただきますと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:37	今中瀬の方からですね黄色を守り度と表現しましたけれども形状的には持つてゐる形が間に合ってるんですけれど、基本的にはこのあたり木戸斜面になってまして、次天野土砂がいるという意味になりますので、
0:17:52	そうとらえていただければと思います。あともう1点ですね65ページなんですが、
0:17:58	補足説明資料2の(3)のページにございまして、
0:18:05	服部の方からですね離隔距離の考えを説明させていただきましたけれども、凡例の方にですね赤破線で、
0:18:14	斜面高さから50メートルということを示しておりますが、こちらすみません、誤記でございまして、斜面ののりじりから50メートルを引いたものが赤破線となっております。
0:18:26	こちらですね離隔距離の考え方については、先行サイトと同様な考えで離隔を引っ張って、周辺斜面がどこかということを出してございます。
0:18:37	以上、補足については以上です。
0:18:44	保険課の説明は以上でございます。
0:18:47	はい。規制庁秋本です。では質疑お願いします。
0:18:52	はい。規制庁の伊藤です。ちょっと確認させていただきたいのは、
0:18:59	ページ数で言えば67。
0:19:04	ページがいいですかね
0:19:06	先ほどフローの中で島根との違いが少し紹介ありましたけども、
0:19:12	このグループ分けの考え方って島根と異なる部分はないですかね。
0:19:23	北海道電力の服部です。
0:19:25	し、基本的には島根も岩盤の種類でグループ分けしているんですが、島根の場合、割と標高は高い位置にも斜面の分布がありまして、
0:19:35	島根の場合は、岩盤の処理に加えまして、の理事、斜面の理事標高というエッセンスも加えましてグループ分けをしているといったところがございます。
0:19:45	ただ高止まりにおきましては、斜面ののりに着目しますと、基本的に10メートル盤に永久的に向いているといったところで、斜面の分布状況というのが、
0:19:56	斜面の部標高というのは、あまり大きく変わらないといったところがございまして、岩盤の種類にいて、グループ分けを行っているといったところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:06	規制庁の伊藤です島根での理事の評価で分けてるのは、その地質だとか、地震の増幅特性の差とかそういったものを考慮してへの
0:20:16	グルーピングだと思うんですけど、泊でその考慮に関する、何ですか整理っていうのは、どのようにされておりますか。
0:20:25	どっか記載あればそれでもいいんですけど。
0:20:32	北海道電力の瀬川ですけれども今、服部申し上げた通りでして、
0:20:37	順番に面しているということで斜面高さでの分類はしていないのでその旨については記載していないというところでございます。以上です。
0:20:47	その理事李の高さ、鶴澤島根ほどじゃないですけども、あると思うんですけど、このレベルだと、
0:20:58	その地質とか地震増幅特性は変わりありませんよという説明ですか今の。
0:21:10	斜面の安定性上はですね斜面の高さのところでは応答が出てくると思うので、そこは考慮できてると思うんですけども具体的に言いますと、難しいなと思ってますのが51メートル層厚尺エリアの下のところ、
0:21:26	緑で塗ってますけれども、ここ面してるのが39円盤というところに面しておりますがそこを右に伝っていくと、RB-12号であった3号のRB背後斜面、
0:21:38	と同じような山に接続されるわけですし、ここをどこを境に分けるかというところ。
0:21:44	を考えると、難しいかなというところがございますので、その冒頭の関係については安定性評価といいますか地震応答解析の中で考慮できているのではないかとというふうに考えてございます。以上です。
0:21:58	わかりました。はい。それと、
0:22:03	そのグループ分けした中で検討する断面を選定してると思うんですけど、ここの詳細、
0:22:11	もうちょっと教えて欲しいんですけど、何をどう考慮して、
0:22:15	ここの検討断面を抽出したんですかねどれと比較して、どういう要素を持ってここを、
0:22:22	検討断面と、
0:22:24	評価断面じゃなくて、まず検討断面ですね、その検討断面として抽出したのかちょっと教えていただけますか。
0:22:39	北海道電力の瀬川ですすいませんこちらパワーポイント資料の方ではですねちょっと情報が不足しており、申し訳ございません。
0:22:48	まとめ資料別紙13の方にですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:52	保管場所とアクセスルートの斜面安定性評価につい
0:22:56	て記載しているものがございます。
0:23:02	こちらのですね13-29というところで参考ということで、それぞれの断面、
0:23:09	を選定した理由を記載してございます。
0:23:17	基本的な考え方としましては保管場所、
0:23:21	その位置関係を考慮しまして、保管場所がその敷地に網羅、網羅的とい
0:23:29	しておりますのでそこを通る断面を選定することで、基本的には斜面は
0:23:38	また斜面に正対する方向。
0:23:41	であったり敷地の滑り方、斜面の滑り方向を考えますと、
0:23:46	このような、海山方向、
0:23:49	ヤマト運輸にする、プラントノースといいますかそういった方向で、②
0:23:59	から③④⑤という断面は選定してございます。
0:24:09	①断面につきましては、ここをですねハッチングが違う色になってまし
0:24:17	て自然斜面ということで選定してございます。
0:24:29	こちらについては先ほどの13-29ページのところの記載になるんです
0:24:40	けれども、
0:24:52	浅井9候補とですねこの青で囲った範囲の中で、最急勾配となるという
0:24:55	ところで選んでいるんですがちょっと情報が抜けており申し訳ないん
0:25:00	ですけれども、金。
0:25:03	この位置がですねこの青ハッチングの中で、概ね最大高さとなる斜面に
0:25:05	なっておりますのでそういった観点でも①断面ということで1000、①断
0:25:12	面はこの
0:25:17	青範囲の中で選定しておりますちょっとですね斜面高さの観点が記載抜
0:25:25	けておりましたので、13-29については追記させていただければと思
0:25:33	います。以上です。
0:25:41	規制庁の伊藤です。
0:25:49	はいわかりましたその差
0:25:57	英才急勾配、
0:26:05	となっているのはそのん。
0:26:13	何ですかねそのある程度の範囲の中で最急勾配となってる場所を多分選
0:26:21	んできると思うんですけどその範囲ってどこになってるんですか。
0:26:29	すいませんその範囲、北海道電力の瀬川ですけど今の話は①断面、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:19	の、
0:25:20	最近購買は、
0:25:22	どの範囲の中での最急かっていう意味では東北斜面も含めてですね。
0:25:27	えーとですね、ここで申し仕上げています最急勾配の意図としましては、斜面に正対する断面、
0:25:35	斜面の木戸勾配に正対する斜面が最近勾配となりまして、斜めに切っただけ傾斜にならないように、そういった観点で、
0:25:45	斜面に正対した断面を最急勾配と表現してございます。以上です。
0:25:52	規制庁の井藤です。わかりました。はい。
0:25:56	す。とりあえずは、
0:26:01	私からは1点だけ先ほど、
0:26:06	ちょっと説明のあった、
0:26:11	フローの中で、
0:26:13	69 ページですか、最初の判定の中で、影響要因の番号付与数、
0:26:20	最多となったものを、もう評価対象断面にしますっていうところが島根との違いとしてありますっていう話だと思うんですけど、ここの、
0:26:30	当間違いを踏まえて
0:26:34	口頭でありましたけど、なぜ泊はこれで、
0:26:38	この判断で代表断面、
0:26:40	だと、
0:26:42	判断しているのかっていうその、
0:26:45	根拠ですか。補足して欲しいなと思いますけども、パワポ資料の落とし込むことは可能ですかね。
0:26:55	今フローの中で、グループ内で影響要因の番号を付与数が最多。
0:27:02	BSで断面を選定するフローになってはいるんですが、
0:27:07	ちょっとどう書けばいいかってすみません私がイメージがなかったんですけれど。
0:27:13	この中に何か落とし込めっていうような話ではなくて
0:27:18	図、代表断面、
0:27:20	評価対象断面2、A断面が代表性を持っていることの根拠が、今どこにも書いてないように思えるんですよ。そこをちょっと補足していただけないかなと口頭で何かありましたけども、その口頭でなく、
0:27:36	衛藤文書の中でも、
0:27:39	どこかに記載を落とし込んでいただきたいなと思いますが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:43	その分、その部分いかがですか。北海道電力の瀬川です。7、パワーポイント資料 70 ページ、よろしいでしょうか。
0:27:53	えーとですね、ここでそれぞれの断面に対して、選定理由ということで記載してございまして、それぞれの断面がこういう理由で選ばれないものは、
0:28:04	⑤断面に代表させると記載してございまして、⑤断面が選ばれてくるわけなんですけれども、
0:28:13	ここに例えば、えーとですね評価不要番号の付与数が最多であることから⑤断面を選定しているといったそういった旨も、この表の中にも記載するということ。
0:28:24	対応したいと思いますことではないんですかね。規制庁の伊藤です。
0:28:29	確かにその評価付与数は見ればわかるんですけども、何ですかね各要素がどれぐらいその斜面の滑り安定性に安全率に何か影響してるのかとかもよくわからない。
0:28:41	ものだと思うんですが例えば構成する関係とかも、
0:28:45	断面に少し入ってればここにエントリーされてくるようなわけですから、何ですかねここ 5 の、
0:28:53	505 断面がその代表性持つてる古藤、その科学的技術的な根拠をもって説明するところ部分が必要だと思ってるんですけどもそこはいかがですか。
0:29:10	規制庁じゃちょっと私の方から若干補足させていただきますと、ちょっと具体的な、ちょっと言って先だけど、今、伊藤が言ってることは、それではなく、
0:29:21	我々、規制、規制庁としては必要だと思っていて、
0:29:26	いろいろ言葉が出てんだけど、斜面のとか地盤っていうのは、ローカルで違うから、基本的にどこかを、
0:29:36	引用して一緒になるっていうことではないんだよね。
0:29:40	で、
0:29:42	70 ページの中でいうと、極めて他のサイトと違うのは他のところって家電ケイン方式なのかな、緩急区分か。
0:29:51	大体そうするとCH、CLCMってあって大体みんな一緒だと、同じ表現なんで、基本的には、
0:30:00	CL級がD級とか、あと、
0:30:04	断層が介在するところは、
0:30:06	すべからく、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:09	言及してるはずなんですよね。
0:30:12	ここに関しては
0:30:14	69 ページの右の表に書いてある、せん断強度が弱いというのがあって、割と何か漠としたマクロな表現しかしてないんで判断基準にならないんだよね我々の審査基準としては、
0:30:27	なので、基本的には、
0:30:30	ここでビービービーピッてもしC、D級つつつても他のサイトと同じような、岩盤区分がどうも違うので、岸C級もを細かく分けているわけでもないし、
0:30:42	そういうことで、我々としてはちょっとこれ判断基準にならないんだよね。
0:30:46	そういうことからすると、
0:30:48	やはり定量的な評価って必要じゃないか。
0:30:52	多分鬼頭が言いたかったのはそう。
0:30:55	菅坂野。
0:30:57	がどの程度あるかっていうのは、ある程度高さだけじゃないよね。基本的にね、高さが高くて大きくなるかもしれないけども、その介在する
0:31:07	岩盤、
0:31:09	いや、あとその強度というか、その岩盤岩盤の斜面のその強度という観点強度っていうかね耐力としての、
0:31:16	観点からすると、断層のこのあり方、傾斜によっても変わってくるわけなんで、そういったことから考えると、
0:31:25	他サイトでなかなか判断つけにくい。
0:31:28	部分に関しては、
0:31:30	そちらでお話しされたように、簡易法の静的滑り安全率で、
0:31:35	3C i ぐらいで計算してみて、
0:31:38	どの程度の違いがあるか、いわゆる岩盤の滑りにくさがある程度確認した上で判断してんですよね。これで、
0:31:48	しかも説明として、
0:31:50	⑤断面だけえられますっていうのは全く納得できなくて、
0:31:55	それ以外にはないのかどうかとは全くわからないので我々としてはこれ判断全然付け方になって思っていて、
0:32:02	何となく全部定性的な論法で話しているけども、そこはですね、もっと、
0:32:10	正確に説明していく必要があると思うんですけどいかがですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:14	北海道電力の星です。ご指摘、理解いたしました。我々の考え方としては、影響要因についてはこの表で示している。
0:32:27	部分です 70 ページの表で示してる部分で該当する影響要因ということの数だけを見てるわけではなくてですね、一応 71 ページ目に、それぞれの
0:32:38	断面、検討断面を示しております、対大局的な地質の分布を見るとですねやはり定休岩盤といったところ、断層はもちろん、
0:32:51	着想になるという部分で藤岩井分ということは認識はしておりますけれども断層の入り方、あとはD級とか、その弱い。
0:33:02	岩盤の分布の範囲、これを見ても、やはり⑤断面が最も安全率としては、小さくなっていく断面であろうといったところも、
0:33:16	踏まえて今回は
0:33:19	このような形でご説明させていただいたんですけれども、今のご指摘、踏まえまして、簡便法を含めてですね、こういった形で定量的な
0:33:31	評価で⑤断面を選ぶといったところの説明性を上げていくかといったところを検討したいと思います。以上です。
0:33:40	規制庁梅崎です。よろしくお願ひします。藤沢社長ですね。
0:33:44	うん 10 名分ぐらいですか。お疲れ様ですね。
0:33:48	この 70 ページで、嶋で目算さんさん
0:33:52	基礎地盤の安定性のところとか斜面でいろいろ言われてはいるんですけど、基本的に番号の付与数が、
0:34:00	多いから、
0:34:01	安全じゃない。
0:34:03	関係。
0:34:04	という強度、どれが安全かじゃないかっていうのはさっきとか言ったように、判断つけがたいんですよ。だから逆に言うと、番号付与するか、最も多いのが、安全側じゃないと。
0:34:16	定量的なもので判断するしないとその妥当性がわかんないですね付与数が多いければ厳しいんだっていうのは何となく感覚感覚論だけなんで。
0:34:26	そこはちょっときちっと説明が必要だと思っています。
0:34:30	それとですね、
0:34:32	あと、
0:34:33	網羅性っていうことでもいただいていたんですけど 658 ページで言ったときに、
0:34:39	これを見た時に粘着って言ったときに、例えば③断面と④断面の間、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:44	④断面と⑤断面の間とか出て、同じく②③の間とかそういうのありますよね。こういったものがどのような岩盤の構造、
0:34:54	薄井奈須となってるのか、いわゆる地質断面図ですね、そういったものもある程度整理した上で、基本的にここを選んでもらうんだってことはだと思んですがそれがちゃんと我々としてわからないとなかなか苦しくて、
0:35:08	基本的には、佐瀬の説明は、保管場所を図、
0:35:12	を中心に前提として選んでもらうというふうには聞こえてくるんですけど、アクセスルートって線図等、長く伸びている延長の長いものですから、線状のものですから、
0:35:23	それに接する社員は全部対象になるんだけど、その中から、その網羅的に、
0:35:28	見た上で、
0:35:30	一番危険な断面を、まず一段階目に抽出して、さらにそれを、
0:35:36	サーベイした上で、本当に代表的なものを再度、
0:35:39	そして検討すべき、良いものを選んでいくっていうプロセスなんだろうけども、全体のところが、我々としては情報量が少なすぎるんで、
0:35:48	なかなかわからないなっていうこれでいいのかどうかってのは判断つけ抱えているので、多分その部分もう少しですね。
0:35:57	各断面この 68 ページに書いてある、各断面の間ですね。それで、アクセスルートに接しているようなところ等も含めてですね、
0:36:08	どの範囲が、この場の 3 段目の対象としているのか。
0:36:13	丸 4 段目は、どの範囲をお押ししているのか、それが妥当なのかっていうことを、を説明できるように、ちょっと資料を充実させてください。
0:36:23	これが 2 点目です。よろしいでしょうか。
0:36:27	はい。北海道電力の星です。
0:36:30	ご指摘承知いたしました。
0:36:33	一つ目ですけれども定量的な評価をしなければなかなか代表断面の選定といったところがいいかどうかといったところがわからないといったことかと思しますので、
0:36:45	その点含めて検討して別途ご説明させていただきたいと思います。
0:36:50	2 点目ですけれども、イメージ的には、パワーポイント資料の 68 ページ目にあります通り、我々としては、当間保管場所アクセスルート、
0:37:02	の位置関係を考慮してですね、③から⑤を少し越えた辺りですね、この辺りの斜面というのは同一の斜面になっていると。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:14	その中で
0:37:17	大きく分けて
0:37:20	左端、真ん中、右端といった形で3断面区分してご説明させていただきましたけれども、イメージ的にはこの範囲というのは、
0:37:32	かなり距離が長いだらうといったところで3、具体的には3と4の間とか、4と5の間とかそういったところで、
0:37:43	地質の構造とか、斜面の高さ等が変わらないのかどうかといったところをもう少し細かく見て、
0:37:50	いくべきといったご指摘かと思しますので
0:37:54	別途、断面図等を作成してですね、ご説明させていただきたいと思ます。以上です。
0:38:00	はい。よろしくお願いします。
0:38:05	二つ、三つ目とか四つ目になるかもしれないけど、明日のことだと。
0:38:10	65 ページで、
0:38:12	ここはもう少し説明して欲しいっていうのは、
0:38:15	この平面図の中でいわゆるアクセス数トンネル抜き出したところ、
0:38:21	黄色く塗っているんだけど、ここは
0:38:25	いわゆるアクセスルートに影響及斜面ではあるので、これは抽出してください検討するかしないかっていうかこれ設計する必要があるんだよね。どっちかっていうと補強したとしても、多分、
0:38:37	下に書いてあるように、
0:38:40	コンクリートを変えて、あれはしてるんだけど、その置き換えたことによってS sの耐性を持ってますって設計はしないといけないんですよ。
0:38:48	そうするとそういう考え方とかすると、多分ですね、66 ページとのモールド斜面というか、改良地盤改良地盤によるV字版、
0:38:59	と同じような扱いになるんじゃないかなと思、思いますが、これは何か基本的には、
0:39:07	説明は必要になると思いますがいかがですか。
0:39:11	北海道電力の瀬川です。
0:39:13	そうですねこちょっとまだ設計できていないところですが実態としまして現状はこの道路、
0:39:21	アクセスルートの直下に土砂系のものが、守り東西がいるんですけれども、そうすると安定性を確保できなくなる可能性もあることから、コンクリートに置き換えて岩着させることで今後考えているところです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:37	ちょっと絵もなくて恐縮ですけどもそういった断面図なりを今後お示しして、
0:39:43	ご説明させていただければと思いますが、全範囲をですねコンクリートに置き換えるかとそうではないかなと思います。そうするとそれはね設計耐震計算結果によると思うんですよね。
0:39:58	耐震計算結果によるんだと思うんです。だから、何もやらないわけにはいかないですから、
0:40:03	それは盛と東條にそれは検討すべき話ですよ。
0:40:09	多分ここっていうのは多分S sに対して、滑らない設計とするっていう、テンパチとかそういうところで書かれて、あ、ごめんなさい、添付8じゃないですよ。
0:40:19	基本的に条文的に書くんだったらそこそこしかないわけです。そうすると、少なくとも、どこか、
0:40:27	の段階で、少なく郡雪子までの間に、これ計算しないといけない。いわゆる、
0:40:33	施設に対して、
0:40:36	アクセスルートを保持できる設計とするということですよ。
0:40:41	北海道電力の瀬川ですそうですねおっしゃる通りここはSS。
0:40:47	もう持たない、持つようにしないとアクセスルートが通れなくなりますので、
0:40:52	もつような方針とする旨を記載すること、こととしてですね、作って主ルートじゃないから使えたら使うというじゃないですかね。おっしゃる通りです。
0:41:02	ただそうですねあのな、うん。だから言いたいのはね、これ、抽出してないっていうんじゃないで、
0:41:09	基本的には、抽出するけども、設計を待ってくださいっていうか、まだね設計、設計で、その計画がまだできてないので、
0:41:18	ちょっとお待ちくださいっていうところじゃないんですかっていうと、
0:41:22	今の書き方だともう、もうこんなのアクセスルート、
0:41:26	そして影響がないんで、もう設計とかいろんな部分から含めて、
0:41:31	解除しますと言ってるようにしか見えないので説明は不要というふうにしか読めないんで、そうじゃないですよ。
0:41:40	北海道電力の河村と申します。この部分なんですけど、ご指摘の趣旨としては、斜面か否かとかではなくてとりあえずとにかくここはアクセスルートの直下の範囲で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:52	MMRで一応斜面として選んで、それで別のところで設計するっていうふう読み飛ばすとかですね。はい。ここだけか空白だと、ちょっと説明がよくわからないので、MMRの
0:42:03	安定性等をしっかりと説明しなければならないといったことと受けとめましたのでその点については、しっかりとMMRを含めてその斜面が出ないようにしないとできないので、はい。
0:42:16	惑星がはい。はい。MMRが滑らないこととあと斜面もつづれないといったところの説明がちゃんと必要だということで理解いたしました。以上です。
0:42:27	どうぞ。
0:42:29	全部ちゃいますけどあと40ページ、国債、39ページか。
0:42:34	39ページで、式ちい下の図。
0:42:38	斜面の滑りは市野。
0:42:40	いちいち一定してはいるんだけど、それと流れました。
0:42:50	電力、他電力瀬川ですすみませんちょっと今、音声聞き取れなかったんです。
0:42:55	39ページの、
0:42:57	敷地、
0:42:58	下斜面の滑り範囲で、滑り範囲をいちいち決めてるんだけど、
0:43:05	これの実績は、
0:43:07	どこの実績でしたっけって聞いてるんですけど、あ、すみませんちょっと直接サイト名を出してないんですけど先行サイトではやられていると思って、基本的にですね、私が関与してるところ例えば、
0:43:19	柏崎は、ある程度、
0:43:22	岩盤斜面ではなかったですけど、一応動解とか振ってもらって、もっとこの1Hでいいかどうかという妥当性は確認していますよ。
0:43:30	結局、注記カー。
0:43:33	うちだけちょっと忘れちゃったけど、確か加古国土交通省とかあの辺で、その危険斜面の安定で言われてるやつよりも、やはり、さらに、
0:43:44	深いところまで、円弧滑りが形成される可能性があったので、基本的には、それに対して、他所分はある程度余裕を持った範囲で決めてるっていうこと。
0:43:56	をしています。いわゆるですね、
0:44:02	#

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:04	側方の情報から滑ってくる車にに関しては、岩盤斜面に関しては、1.5 hでとか50名、かつ50メートル。
0:44:13	もしくは50メートル-50メートルかとかあと、
0:44:17	ファサードでは、人月ってというのは大体今まで実績があるんですけど、 実質的にですね、
0:44:24	敷地下ってというのは、
0:44:27	割と実績というよりは、
0:44:31	これよりも大きくですね大体50年とかなり話がある場合に関してはこ のくらいの判定はしてるけど、ぎりぎりのところまでこの1Hで判断し たってことはあまりなくて、
0:44:43	基本的には、
0:44:46	すべて検査技師どうか含めた、
0:44:49	検討した上で、その来週月の経営者から踏まえて、
0:44:54	どのぐらいの距離を、
0:44:56	取ったらいいかっていう妥当性を確認してその判断、それをもとには、
0:45:01	判断基準を判定基準を作ってると思うんですよねこの辺って、少し考え た方がいいんじゃないかなと思うんですけどいかがでしょうか。
0:45:09	全体を見てるわけじゃないので、JV上があるようなところ。
0:45:14	は問題ないと思うんですけどね。
0:45:24	北海道電力の瀬川です。先行サイトでの保管場所とかではですね斜面高 さ、
0:45:33	数の以上の離隔があるというふうな記載はありますけれどここについ ては動解でその11、
0:45:42	年柏崎は確認しました。
0:45:46	カーシェア、すいませんちょっと。
0:45:48	記憶あれです。
0:45:51	必ずそれはずっと出てると思いますよ、許可も許可でやってたから工認 でも出てると。
0:46:00	え。
0:46:02	確かに1Hっていうと、45度ぐらいなんで。
0:46:06	感覚的なって思うけども、基本的には割と添1Hである必然性って いうのはそう。
0:46:14	その実際の適用する。
0:46:17	地質の種類によっても考えるべきかなと思うんですが、いかがですか。
0:46:24	はい。北海道電力瀬川ですけど39ページでやってますのは星。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:32	斜面崩壊の想定という考え方。
0:46:36	ではありますので、
0:46:39	ちょっとやり方は考えなくちゃいけないかなと思っております。ちょっと千田柏崎の情報があったので、お伝えさせていただきますと、
0:46:50	敷地下斜面については基準地震動による滑り安定性評価を行って保管場所が滑り線の影響範囲内に入らないように、必要な離隔を確保していることを確認するっていう。
0:47:02	記載がございましたのでおっしゃるように、
0:47:08	節量とかいうところかどうかやってるか、あると思います。
0:47:12	そうですね。許可でもすでにやっているの。はい。こういう仲井判定に関しては確か、
0:47:19	敷地、いわゆるのり方からどのぐらいまですべるかって、あんまり実績ないんだよねPWRでも。
0:47:27	なんで、基本的には、
0:47:30	ある程度会社からは、ある程度、
0:47:34	その妥当性はその代表的な斜面でも池いいんですけど、このぐらい持つとけば、この外周、
0:47:43	あとはその、
0:47:44	そうです。
0:47:45	生命形状からして問題ないっていうような判断がつくようにはある程度してますので、そういった検討が必要かなと思います。
0:47:55	北海道電力の瀬川です。そうですね39ページでは、了解をせずに、崩壊するときの想定として、11ということを使って、
0:48:06	ますけれどそこで動解の概念を入れる。
0:48:09	等、本当にするのかすべらないかというところもわかってくるとは思うんですがちょっと対応については、
0:48:17	すいません。なるほどねだけが読解の対象になるかどうかは、今後の検討で、失礼。
0:48:23	進めていかないとわからないところですけどもそういったものも含めて、
0:48:28	あんたはできますよね。代表的なものとして一番進めやすいものを選んでるわけだね。
0:48:38	だから、乗り方からどのぐらい進んでる可能性があるのかって話になると思うんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:45	北海道電力の星です。すいません。趣旨としては、39 ページにお示している、敷地下斜面の滑り範囲ということで斜面高さの1といったところをお示ししていますけど、
0:49:01	本当に1ワン1でいいのかどうかといったところが、本当に適切なのかどうかといったところかと思しますので、
0:49:10	他の、今江崎さんの方からゴシツご指摘ありましたけど、柏崎での検討とか、
0:49:21	他のサイト含めてちょっと見た上で、我々としてどういった評価をして、この
0:49:31	11といったところが妥当なのかどうかといったところを少し考えたいと思います。
0:49:38	ちょっと補足しておきますけど、確かに1Hぐらいでいい、いいかもねって言ったところもあるサイトもあったと思います。だから、
0:49:48	そのためでも例えば、
0:49:50	乗り方から100メーター岩盤謝礼で離れていれば、そういう判断は、大野不要なんで、一つの資料が何か要るんであればそういったものを使っても構わないという言い方はしたと思うんですね。200メーターとか50メーターとか、
0:50:04	あれは明らかにおそらく20メーターかもしれないけど、
0:50:09	はい、わかりました北海道電力の星です
0:50:12	了解いたしました。わざわざ気づか要らないぐらい、もう当たり前のところであればこういったものを使ってもおそらく問題ないと思うんですけど、
0:50:21	実際に、それなりに、
0:50:24	その離隔がそれなりに厳しいんであれば、それなりの評価が必要かなと思います。
0:50:30	程度なんですよ。
0:50:32	北海道電力の星です。ご指摘、理解いたしました。我々としても、この辺りの崩壊を想定する範囲というのは、51メーター層厚車庫エリアから、
0:50:44	下がってくる、この部分、
0:50:47	になりますので、市、示してる部分になりますので、この辺りの地質の状況とか、そういったところを踏まえてもう少し丁寧にご説明させていただければと思います。以上です。
0:51:01	よろしくお願いします。私からは以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:04	皆さん、すいません。途中割り込んでしまう。
0:51:10	規制庁藤原です。大体伊藤と江崎の方で、今日のほぼメインはちょっと、今言ったかと思うんですけどちょっとさっき言ったメインの
0:51:20	斜面の断面の根拠の整理の際にちょっと私の方で追加で、今お願いしてるのは断層という観点がちよっとあんまりこの資料上ちょっと
0:51:30	だから一応なんか断層は何か項目数が1土上がってるけど実際断層がどういうふうに入ってんですかって言うのがですね、見えないんで、
0:51:40	当然、断層に沿った進めていくっていうのもあって私もこれこの資料の時、何ていうかさっぱりわかんなかったですので、私のイメージだとやっぱりその地史、
0:51:53	全体敷地全体の地質とか断層の配置とか踏まえて、こういったある程度グループ分けをした上で、そこから選ばれるような印象があっただ、
0:52:03	断層が具体的にどこにあるのかとかですね、いうのもちよっとごめんなさいこれ全然わからず、
0:52:07	一応補足説明資料には何か断層の平面があっ、
0:52:12	何かそ、走向傾斜のうち何か向きが何か言いかけたんですけどそれもちよっと足りないし、解像度も低いしごめんなさいこれ。
0:52:22	まとめ資料の解像度もっと上げてください。で、ゆで、この資料上多分パワーポ上には多分そういった断層の情報はやっぱ、
0:52:31	ないとやっぱわかんないよねちゅうがちよっとこれ、
0:52:34	追加でちょっとお願いしたいところです。断層の件、いかがですか。
0:52:38	北海道電力瀬川です。
0:52:41	まとめ資料の別紙13-14ページの方。
0:52:46	2、断層の分布、
0:52:49	示させていただいてまして。
0:52:52	これがパワーポイント資料に入っていないというのはその通りですんでこれを考慮して実施パワーポイント資料の方にも反映したいと思います、
0:53:01	解像度という、九州じゃないですとですねちよっとまず順番にいくと、13-14別紙1034ですね、ここで、
0:53:12	走向と傾斜ということでこれは自営たチームの方で審査をやってる、し情報として、走向と傾斜に関する情報を盛り込んでください。これが、
0:53:24	何だっけ。今、例えば断層が黄土色では、橋田が矢印が多分示されて、これだけだとちょっとやっぱ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:33	足りないんでちょっとそこはちゃんと追記をいただきたいというのが1点目で、
0:53:38	解像度が低いっていうのは同じこの前のページを見ていただいた。
0:53:42	別紙 13-13 ですね。
0:53:44	はい。これで断層どこですかって説明できますか。
0:53:51	見えません。これをパワポに持ってこられても困りますので、当然このまとめ資料はこれをもっと拡大して解像度がわかって断最低限断層がわかるものにしてください。
0:54:03	その上でパフォーム当然そういった断層の情報があることを示してください。これ最低限の情報で、それを踏まえて、じゃあ、断面をどう選定するんですかっていうのは、じゃあ、今わかる情報断層の位置はここですよ。
0:54:16	だからこういうふうな、真ん中にルーなんだけど、ある番号の区間の間は、こういう断層の傾斜になってますだから、この断面をピックアップしましたよっていうのは当然、
0:54:28	そっからようやく導き出されるわけですので、一応そういうふうな、そういう地質も一緒ですよ。そういうふうな感じでちょっと整理をいただけたらと思います。いかがでしょう。
0:54:38	北海道電力、瀬川です。すいません。
0:54:42	ご指摘の趣旨、理解しましたのでちょっと印刷上、かなり見づらくなってしまっていますので工夫して張りつけさせていただきたいと思います。
0:54:51	はい。規制庁白根ちなみに今の解像度と数がちっちゃい問題っていうのは今代表例で今申し上げましたけど、ほかにもたくさんありますのでそこは、
0:55:01	よりわかりやすいことをちょっと、運営委員会見直しをいただけたらと思います。あとちょっと気が付いたところは言いますけど、じゃ、その次にちょっと進みまして、
0:55:11	これはちょっともう、
0:55:14	もう細かいところで、もう具体的にちょっといっちゃいますけども 68 ページパワポ資料の、
0:55:21	68 ページを開いて
0:55:29	はい。うん。そうです。68 ページもちょっとこれ江寄がもう言った内容で 2 に、
0:55:36	2 段目と 3 段目の間の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:38	ちょっと、何ですかね、この平面図が多分斜めになってる。
0:55:43	のり面の方から斜めになってるところですねこの辺とか、戸谷小段がちょっと何かあんまりないようなところの、
0:55:50	うん。画面の選定もちょっとよくわかる。要は何が言いたいかという と、丸2断面だと、斜面の高さっていうところの緑色の要は、ラインを 区切って高さしかちょっと出しなくて
0:56:02	2に斜め45度に
0:56:05	傾けたときの、迫田をした高さとか、いうふうなところもちょっと全 然、
0:56:10	やっぱり何か、代表性というのが見えなかったんですね。
0:56:13	ですので一応そういったところもちょっとあわせて補足やっていただけ たらなあというところと、
0:56:19	うん。
0:56:20	そうですね。あと05断面の右っ側で、ちょっと何だっけ、アクセス 数。
0:56:27	ルートが小海右下に斜めに青色でとってところの斜面かな。
0:56:32	ここもう、
0:56:34	一応看板、
0:56:37	地質がちょっとなんか本当に庄野がちょっとよくわかんないんでやっぱ り私は、私もですね全く同じ経過をしてるけど、やっぱD全区間でどう いうふうな地質駄目なのかというのが、
0:56:48	もうちょっと何か岩盤の断面図ですかね、手がちょっと欲しいところ。
0:56:54	特にパワーポリック71ページで今、五つしかないけど、さもちょっと 何かこう断面図をきちっと示した上でですね、何か説明があっても、
0:57:04	じゃないとちょっとよくわからない。
0:57:07	今ちょっと私は実は、あくまでも具体例を述べただけですんで、基本江 崎とか伊東が言ったやつの中の1発です。今の点いかがですかね。
0:57:17	はい。北海道電力の瀬川です先ほど江崎さん。
0:57:22	おっしゃられたような3と4の間4床の間、
0:57:26	2、
0:57:27	追加して2と3枚だったり、後より、図面でいうと右側ですかねそのあ たりについてちょっと岩盤の状況がわかるようなものをおつけできれば と思います。以上です。
0:57:40	規制庁続きまして右下、パワポの71ページの方で、藤儘田、細かい話 も恐縮なんすけども、この左上の①①断面で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:53	何だろう、斜面の上の方にアクセスルートがちょこんと載っててその下が白い何か地質のところがありますので、地質の下にはD級とB、
0:58:03	B級の岩盤がありますんで、この資料なんですかっていうと表土と埋戻動で、この兵頭と梅本1ってというのはこれ滑り安定評価っちゅうのは、
0:58:14	結局あれですかね
0:58:17	さっきの話に戻るんですけど、要は敷地下斜面、
0:58:21	野間崩壊という形なんん多分なるんですかね。
0:58:25	うん。要は、ちょっと何か、
0:58:28	両者で何かかぶってるところがちょっと何か、
0:58:30	要はここは別のところで評価するだとかそういった地域が何かあるとちょっとわかり良いのかなと思います。
0:58:37	良いということでありますかね。
0:58:43	何が言いたいかとこの①①断面の評価は⑤⑤断面で崩落しますって言った時に、9表土とか埋戻し小学校の崩れる評価とまたこれとは別に、
0:58:55	やりますという短中期を加えておけば、
0:58:58	いいだけの話だと思います。北海道電力の瀬川です
0:59:02	吉原さんのおっしゃる通りでして、この①、①断面の、
0:59:06	上の表土がアクセスルートに向かうほうの滑りについては崩壊させる検討の方で実施してますので、そこの繋がりがわかるように、追記させていただきます。以上です。
0:59:19	90分ですわかりました。
0:59:21	続きまして
0:59:24	38ページをちょっと開いてください。
0:59:29	38ページの方は、
0:59:33	ー00、506断面、
0:59:36	これはあれですね、
0:59:42	何だっけ、セメント改良度によるアクセスルートの
0:59:46	道路を、堤防形状のやつがまずありますよと。
0:59:50	その下は表土と埋戻でやるその白いのが、
0:59:54	ありますと、その下に約B級の岩盤がありますと、で、この断面を使っていると何をやるかっていうのはこの上の方の黄色い四角の評価結果のところに書いてある通り、
1:00:04	要は、周辺斜面の安定性評価、ずれたチームである4条の3で評価で、
1:00:11	この斜面、000609で評価します。
1:00:16	とか別のところで確か表土と埋戻度は液状化を考慮するとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:21	書いてあってですね。
1:00:22	これちょっとごめんなさいね審査、多分地べたの方の話だとは思うんですけど、ちょっと一応、事実確認だけさせてください。この先行サイトでこういった四条の周辺斜面、
1:00:35	基礎上端で兒玉そういうので液状化の、これ、ちょっと私結構、大分保守的に施工なんか剛性を、
1:00:44	うん。
1:00:45	今、ちっちゃくしたりとかですねそういったふうに評価をやってるところが、
1:00:48	うまくしてるんですけども、泊の方ではこれ潜航だとちょっと同じことをやるんでしょうかそれとも、
1:00:54	ちょっと違うことを、
1:00:56	されるんでしょうか。ちょっとその今わかる範囲で説明いただけますか。
1:01:00	北海道電力の瀬川です。066 断面のセメント改良と、
1:01:08	の下にある、
1:01:10	埋め戻し層の液状化を考慮した評価をどうするかということ。
1:01:15	はい。認識しましたけれども、嶋根井。
1:01:19	でもやってますような、液状化した要素については、滑りの抵抗を見ないであったり滑動力を見ないであったり、そういった滑り安全率の評価ということを、島根ではやられておりましたので、
1:01:32	同様な評価をやる予定でございます。
1:01:36	ちょっと江崎諏訪福地さんでいいですか。3 ページの方に、もしかしたら駅長が関係すると引っ張り出される可能性があるんで申請に、
1:01:44	津島って、
1:01:47	とか、他のサイトで柏とか柴崎とかですね。
1:01:52	違いがあるんですよ、いわゆるそのフラッシュみたいな、全部解析ですね。
1:01:57	いわゆる等価線形解析の有限要素法を用いた安定計算。
1:02:01	これでやるときに、液状化に関しては、
1:02:05	基本的に、
1:02:06	我々としてスタンダードだと、これは絶対、
1:02:10	問題ないなと思ったのは課長だけのやり方、それはどういうやり方かっていうと、さっき超過する範囲に関しては、発生応力っていうのは、基本的には、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:19	かなり剛性を落ちてるけど、強度は0にする、押せるするけども、水力はわずかながらちゃんと出てるんでそれが滑りのその活力として、
1:02:29	見込んでいますだからかなり保守的な計算になっているんで、問題なしと。ただし、
1:02:35	金川と、あれかな、嶋では、液状化する層は、
1:02:41	発生力も、
1:02:44	IV、
1:02:46	強度特性もゼロにしてるって言われる抵抗も、滑動力も0としてしまってこれって、割とコンサバな、かなり安全性を削ろうとしちゃっているんで、
1:02:58	わからないということで、
1:03:02	特に島根に関しては、
1:03:04	有効力解析をやってまして、有効炉解析の観点で、そうした手法でやったとしても、安全性が確認できると。
1:03:15	言ったことが、そう。
1:03:18	を押さえてます。女川に関して言うと、ちょっと工認の段階で、その評価をするところがどちらかという、
1:03:28	この調停の件。
1:03:30	基礎下の辺ですね、
1:03:33	傍聴での、埋め込まれたちょっと、
1:03:36	最後の方の部分が液状化するっていうこともあって、もう一度購入の段階で、
1:03:43	設置許可の評価が正しかったかどうか、液状化強度が講義でやっと設定されましたんで、そういったことも誤って、基本的には高温で確認します。だから、
1:03:56	今おっしゃったやり方をすると、漏れなく、
1:04:01	有効応力解析との対比は、
1:04:05	一定の検証が求められるんだと思います。これはちょっと留意事項でお話ししておきます。
1:04:15	はい。北海道電力の瀬賀です。江崎さんおっしゃられた通り島根では、FLIPを用いてその有効力解析といいますか液状化を影響を考慮した、全応力解析の妥当性というものを、FLIP
1:04:29	の結果も使いながら説明されていると認識してございますので、基本的には同じ評価を、
1:04:36	実施して説明させていただければと思います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:41	多分ね、多分、
1:04:44	名倉があっちの方で整理して、まとめ役になるんですけど、調査担当して、多分、彼が気づくのは多分、
1:04:53	京急岩盤が傾斜しているので、
1:04:56	場所場所によっては後継者がきつくなってくると、側方流動が起きないかっていうことも言われるように気がします。その辺を
1:05:08	ご検討していただいた方がいいのかなと。結局はあちらの、
1:05:13	周辺斜面の
1:05:16	評価結果が、基本的にはこっちのアクセスルート、
1:05:20	結果にも、反映されますんで、今の現時点でわかることだけお伝えはします。以上です。
1:05:30	はい。北海道電力の瀬川です。
1:05:32	コメントありがとうございました。
1:05:35	認識して数検討を進めていきたいと思います。以上です。
1:05:42	はい。規制庁長です。わかりました。続きまして右下 39 のところで、これちょっと記載の、ちょっとだけの話かもしれないけどこの右上、
1:05:55	周辺斜面の崩壊範囲っていうのは、
1:05:58	多分、今多分認識は合ってると思うんですけど、
1:06:01	多分これ、黒い斜面、黒いラインがこう斜面だとしたら、それが地震で崩壊したときに、本当は何か滑り性を持って何かある一定の度量が
1:06:13	保護された度量が 15 度なりの下んやつでやっていけば成功だったところ、多分泊でもちょっと保守的に、ややもうこれは、
1:06:23	ダムから言うは、土砂が発生したかのごとく、斜面のてっぺんからこうなんですかね到達範囲まで降雨土砂があるとそういうふうに、保守的 2 A とする設定をしてるとそういう理解でよろしいですか。
1:06:37	はい。北海道電力の瀬川ですご認識の通りでございまして、早めにそんなに山がないものに対して、副かなり膨れ上がるような、
1:06:48	崩壊土砂がかなりつくれるような想定をしているので、保守的な設定となっていると考えてございます。以上です。はい規制庁します。わかりました一応ですねこの図をぱっと見た時にその保守性というのがよくわからずですね。
1:07:02	なんかこれずっと 30 分ぐらい眺めてそっかと、あと、この文章を見てそうかというふうにわかったので、ここはちょっともうちょっと改善として何か、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:11	崩壊前と崩壊後みたいな図でもってちゃんと保守、要は保守性をどう考えてるのかっていうのがちょっと、もうちょっとわかりよいようにした方が良いのだと思われまます。これでいかがでしょうか。
1:07:24	はい。北海道電力の瀬川です。ご指摘踏まえて追記してわかるようにさせていただきますと思います。以上です。
1:07:32	はい。規制庁城です。続きまして、40 ページ、これも記載だけなんですけども、40 ページのちょっと機微機密情報に関する事で、
1:07:43	深くは言えないんですが、ちょっとこの内容がですね、ちょっと組んでてわかりづらいところがあります。要は何が言いたいかっていうと、写真と何かってつくことは、
1:07:56	できないと何かちょっと強い、何だろう、アクセスルートの側部の斜面の崩壊とあと、
1:08:04	アクセスルートのちょっと崩壊っていうのは多分これ、混在して書かれてしかも何かいろんなところが何かミックスしたようなので、うん。一体どういうふうな地形なんだっていうのがごめん、ちょっとわかりにくいので、
1:08:18	もうちょっと何か地形図をまたまでは言いませんけど何かせめて写真なりで、
1:08:23	こういうふうな状況なんですっていうのをちょっと見させていただく食うの方がより良いわかりやすいかなと思います。
1:08:31	この点いかがですかね。
1:08:39	写真。
1:08:46	えっと、
1:08:48	北電の中瀬でございますご指摘の趣旨は理解いたしましたので工夫してわかるようにしたいと考えてございます。ちょっとですね泊の
1:09:00	状況として、ここF-1 断層の調査箇所になっていて、
1:09:05	その実態と、
1:09:07	今、状況が違う、仮設の道路を引っ張ってるところでございます、
1:09:13	ちょっと写真等載せるかちょっと確認した上でちょっと、
1:09:19	はい。対応させていただきますと思います。
1:09:22	はい。土岐町長諏訪笠間別写真なくても構いません。要は、わかりにくいというのが私の人数はわかりやすければ、地形図なりでも全然大丈夫だと思います。はい。
1:09:34	あと、違う、この
1:09:37	ずれるって言うところってのはこれ、地質のあれですかね。中森。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:42	ていう理解していいんですか。
1:09:44	ここは。
1:09:46	岩盤上は、北海道電力の瀬川です。
1:09:50	泊はですね基本的に森藤はな。
1:09:54	と考えておりました、ここは何て言いますかね、現地形から切り出した表土が残っているところです。
1:10:05	例えばですけど、F-1断層の上載地層となってるようなものが分布しているのがこの辺りでした。以上です。
1:10:12	規制庁藤江です。理解しました。はい。
1:10:16	Dは右下 65 ページをちょっと開いていただけますか。パワポですね。
1:10:23	パワポの、
1:10:26	ここで斜面の平面位置図っていうのが書いてまして、
1:10:30	ある範囲を斜面地がここで書かれていますんで、ちょっとこれからお聞きしたいのはこの、この図で示されているところ以外の状況、例えば特高開閉所なるものが多分、
1:10:42	1号の蒔田っていう金子野末川の方に多分あろうかと思うんですけど、この辺りっていうのは何かある程度ちょっと弱い、まあ、
1:10:51	地質、馬なんか e q 岩盤なのか表土なんかありますがそういったものが何か、
1:10:57	分布してるような状況かと思えますこれ大分数年前のなんつうかアクセスルートの資料見たら、確かにそういうふうな資料もあってですね。
1:11:07	要は何が言いたいかというところそういう上部にある特高開閉所近辺の、
1:11:13	何かそういった弱い層が崩れて、さっきの伊藤の話に近いんですけど要は社名を流れ下ってこのアクセスルートに来ないんですかっていうところっていうのは、ちょっと何か今の、
1:11:23	資料とちょっとわかりづらいのでちょっともうちょっと広い範囲の図を示して、あと、膝痛縦断図も何かそのダム拾った上で、仮にそこが崩れたとしても、
1:11:35	影響しないっていう何かこう、網羅的な形で説明があると、いいのではと思いますがこの点いかがでしょう。
1:11:50	はい。北海道電力の長谷川ですおっしゃられているのがですねそうですね我々、今示してる。
1:11:58	65、65 ページですと見切れてるこの多分、
1:12:03	北側 31 メートルエリアって書かれた。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:06	吹き出しの上くらいのところの斜面のことをおっしゃられていたのかなと思っております。
1:12:13	そうですね。拡大した図を載せまして、
1:12:20	例えばですけど 24 ページ、パワーポイント資料の 24 ページとかにある、これもちょっと切れているのであれですけどそういったところの状況がわかるようにしたいと思うんですが、
1:12:32	今の考えとしましてはですねこの、
1:12:36	山、
1:12:37	との間に谷がございますのでその崩壊の影響はこのアクセスルートには影響しないだろうと考えておりますけれどもそれが地形的にわかるようなものをですねお付けしてご説明。
1:12:49	させていただければと思います。以上です。
1:12:52	はい、規制庁します特高会場の時は谷があるということは大体わかってそこ、資料もつけていただくことがわかりましたで、一応ちょっと網羅的な観点で当然特高開閉所のみならず、
1:13:03	まみその他にも何かこう、
1:13:06	何だろう。
1:13:07	そういった表土とか、
1:13:09	或いは看板とかって斜面転がってきそうな、
1:13:12	ところがないのかというのちょっとやっぱそこら辺をちょっと網羅して、ちょっとやっていただきたいと思います。この辺、いかがですかね。
1:13:23	電力の発生が終わってです
1:13:27	網羅的にという敷地全体的なという。
1:13:34	何かしら説明させるということだと思うんですけども、断面を、
1:13:40	今後追加してお示ししますのでその中で、どこにこういうものがあるのかという看板の状況は、
1:13:47	お示しできるかなと思いますがそういった認識でよろしいでしょうか。はい。結構ですまず断面を準備することがそうですね、まず第 1 で、あそこは説明できることが多分たくさんあるかと思うので。はい。それでいいと思います。
1:14:01	はい。北海道電力の瀬川ですご指摘踏まえて対応させていただきたいと思います。以上です。
1:14:07	はい。もう 1 点だけちょっと私の方からこのまとめ資料の別紙 13 のですね、17 ページ、開いていただいて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:16	別紙 13-17 ページですね、ここで、
1:14:19	解析コードっていうのが記載されて静的解析と、地震応答解析。
1:14:25	一応先行プラントだと何か検証と妥当性確認、V & V っていう、何か記載があったりするけどこれはあれですかね、まず、
1:14:35	また検証妥当性確認今や。
1:14:38	何かどっかで先行であるのかとか、あと、或いは確認止まりであるとか、そこら辺って何か今説明いただき、
1:14:46	受けるのとあと申し上げた先行と同じく記載を、今何がしか書いたほうがいいんだっていうところですよこの点いかがでしょう。
1:14:57	北海道電力の瀬川です。
1:15:01	解析に用いたコードのV & V、
1:15:04	に関する記載ということで、
1:15:07	設置許可申請書にまとめ資料に記載するという趣旨ですかね。
1:15:14	はい。もちろん
1:15:15	うん。私がちょっと先行でやられたそのまとめ資料の別紙の、
1:15:20	次辻参事のところに近いところに記載があったんで、ちょっと申し上げてもし私の認識違ったら、当然別のところでも構いませんけど、ような、
1:15:30	何がしかの資料で、そういった確認をしている、もしその設工認段階によって当然そこを説明するんだと思うんですけど。
1:15:38	はい、北海道電力の瀬川です。
1:15:40	そうですね一応先行サイトの別紙の作りを見て、
1:15:44	記載をして、
1:15:46	ましたのでそのV & Vの記載今回なかったですけども、何かしら、
1:15:51	の御説明が必要ということと理解しましたのでちょっと場所については、
1:15:55	変更の状況も見ながら、対応させていただければと思います。
1:16:15	ちなみに、これは土岐V & V1はもうあと、
1:16:20	実績があるもん、或いは何か実績はないけどちょっと、
1:16:24	北電として、これどっちでしたっけ。
1:16:26	基本的には汎用ソフトを使っているものもございますので実績はあろうと思いますがその辺整理してご説明させていただきたいと。
1:16:36	以上です。
1:16:38	私の方の周辺斜面の方は以上です。
1:16:46	はい。規制庁秋本ですその他よろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:53	大丈夫。
1:16:54	はい、じゃあ、次。
1:17:02	す。
1:17:03	っす。大丈夫ですか。
1:17:05	いや、
1:17:06	いいですか。
1:17:14	少々お待ちください。
1:17:53	規制庁アキモトですそれではじゃ次の説明をお願いします。
1:18:03	堀部さん。
1:18:12	北海道電力の楠でございます。続きまして
1:18:15	議場か関連が、
1:18:18	続くんですけれども、
1:18:20	区切りとしては、
1:18:23	5号とか、単位できるという形でよろしいですかね。
1:18:27	⑤番と、
1:18:30	⑤番をやってき区切るとかそういうやり方でよろしいですかね。
1:18:41	微妙な時間で、
1:18:52	今回そこまで
1:18:54	大きく大きな内容というかそもそも沈下率御説明できてない中なので今、これ結構なのっていう状況かもしれないので
1:19:03	只野式検討状況とあと盛道路が泊交流のところなんでそこはちょっと、
1:19:10	7ポツの⑤番なんすよ、これは説明したいなと考えてたところ、
1:19:24	⑥とあと⑧も地下構造物関係なので、568 が、親和性があるという、
1:19:32	56
1:19:33	8屋外でいうと、なんですけども、
1:19:50	私発言したんですか。556 だけっていう。
1:19:53	95、0、ごめんなさい。液状化及び刷り込みによる不等沈下傾斜と液状化による側方流動。
1:20:02	同阿藤液状化による地下構造物の浮き上がり、これについて説明をいただけますか。
1:20:09	北海道電力の阿久津です。承知いたしました。
1:20:12	まず保管場所の方から説明させていただきます。
1:20:19	20、3 ページをご覧ください。
1:20:23	へえ。
1:20:27	こちら

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:28	液状化による及び揺すり込みの不等沈下傾斜、
1:20:32	あと液状化の側方流動についてお示ししてございます。
1:20:35	評価方法につきましては、
1:20:38	先行サイトと基本的には同じでございまして、技術すり込みによる沈下を考慮する必要がある、地盤、具体的には1に米戻しと3合目戻しでございまして、
1:20:50	こちらが存在するか確認いたしまして、存在する場合は地下水以深の液状化を評価、壁側洲本市評価いたします。
1:21:01	で沈下量の算出の考え方でございますけれども、
1:21:09	こちらですね赤の点線で困ってますけれども、沈下量の算出の設定につきましては5条の耐津波の審査を踏まえて、今後何、何パーセント沈下するのかっていうところを
1:21:23	ご説明させていただきます。
1:21:26	あと地下水の設定でございましてけれども、こちらは詳細設計段階で決定するため、許可段階では事業名に設定する。
1:21:37	方針でございまして。
1:21:40	24ページをお願いいたします。評価結果を示してございます。
1:21:44	保管場所についてなんですけども一つ目の丸で記載している保管エリアでございまして、こちらは岩盤またはMMRで構築されてございまして、
1:21:58	あとかつ保管場所の下に地下構造物が存在しないことから、
1:22:03	沈下による影響だったり側方流動等の影響はございません。
1:22:08	二つ目の丸の2号東側。
1:22:11	AエリアのA及びBでございましてけれども、こちら岩盤上、
1:22:17	に設置されている幅野エリアでございまして、
1:22:21	こちらの地下構造物がございましてけれども、岩着しておりかつコンクリートで埋め戻されていることから、こちら
1:22:31	影響はないと評価してございます。またBエリアの下部につきましては
1:22:37	岩盤内にCVケーブルトンネルが通ってございまして、
1:22:42	こちら岩盤内なので問題はないと思います。
1:22:45	整理してございます。
1:22:48	続きまして25ページをお願いいたします。
1:22:52	こちらは液状化による地下構造物の浮き上がりでございまして。
1:22:57	評価方法につきましては先行サイトと同様でございまして。
1:23:01	評価結果につきましても保管場所につきましても、さきに説明した

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:06	流動同様でございまして、該当なしもしくは影響なしと、整理してございます。
1:23:12	保管場所は、以上でございます。
1:23:15	続きまして 41 ページをご覧ください。
1:23:20	屋外のアクセスルートの評価でございます。こちらも同じく液状削り込みの沈下傾斜等
1:23:29	あと、
1:23:32	定例的な地下構造物の用紙の境界部だったり、
1:23:35	エイジアと埋戻部の境界について、評価、
1:23:40	してございます。
1:23:43	沈下量につきましては事実としてございます。しております。
1:23:48	地下水は地表面としてございます。
1:23:53	所管基準値でございますけれども車両が通行可能な、
1:23:57	段差量としまして 15 センチと、あと勾配を 12% と設定してございます。
1:24:08	42 ページに評価方法ということで
1:24:11	段差が発生したのが予想される茶構造物と 6 人の仲層、
1:24:17	抽出してございますのと、あと、次山に勾配を設けて、
1:24:22	設置してる場所 3 ヶ所の抽出してございます。こちらにつきましては今後、沈下量の
1:24:29	状況を踏まえて今後ご説明いたします。
1:24:33	43 ページ、すいません 43 ページに、結果なんですけれども今後ご説明いたします。
1:24:40	なお評価の結果段差が発生されると予想される箇所につきましては、
1:24:46	事前の段差緩和対策を実施する方針でございまして、
1:24:51	通行に支障はない予定でございます。
1:24:55	続きまして 44 ページお願いいたします。
1:24:59	こちらの、
1:25:02	ここは泊航祐のあの場所でございます、
1:25:06	森戸構造による道路部分の評価でございます。具体的に絵で示してございますけれども、31 メーターから 10 メーターまでの
1:25:15	接続する道路の評価でございまして、
1:25:19	ここの液状化または揺すり込みによる沈下によって発生する傾斜が影響ないのかなのかというところを評価する予定でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:31	沈下につきましては盛道路につきましてはセメント改良度で構築することから、
1:25:37	森野道路自体は
1:25:40	沈下をしないものと想定しまして、TPGメーター以下の埋戻動の沈下を対象としてございます。
1:25:49	こちらにつきましても今後ご説明したいと思えます。
1:25:54	続きまして、45ページをお願いいたします。液状化による側方流動
1:26:00	でございます。
1:26:03	右下に平面図と
1:26:07	①断面の断面図を右側につけてございますけれども、水際線のアクセスルートを抽出
1:26:16	2の範囲につきまして、
1:26:21	評価断面を選定してございます。具体的には、左の
1:26:27	地図断面図に記載してありますけれども、
1:26:30	うん、埋戻度の層厚が厚いところ、
1:26:35	あとは、包丁でだったりその他耐震性確保された構造物。
1:26:40	が周りにない場所、そういったところが側方流動の影響が大きいと想定されますので、
1:26:45	そういった観点から①断面を評価対象断面として選定してございます。
1:26:52	こちらにつきまして側方流動による評価を今後実施いたしまして影響があるのかないのかを今後ご説明いたします。
1:27:02	続きまして46ページをお願いいたします。こちらは⑥番液状化による、
1:27:09	地下構造物の浮き上がりでございます。
1:27:12	丸二つ目でございますけれどもアクセスルートの地下構造物につきまして、
1:27:18	条件1から、
1:27:19	3に該当する。
1:27:21	箇所につきまして浮き上がりの評価を実施してございます。評価方法につきましては先行サイトと、
1:27:29	同じやり方でございます。
1:27:33	47ページに評価結果をお示ししております。
1:27:38	評価の結果
1:27:40	浮き上がりが発生される自社構造物箇所につきましては40ヶ所。
1:27:45	抽出されてございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:48	こちらにつきましては図、図で示してございますけれども、
1:27:55	緑の範囲につきましては、事前対策としまして浮き上がり対策工を実施しまして
1:28:03	アクセスルートの影響、通行に影響ない方針とする方針でございます。
1:28:08	へえ。
1:28:10	私からの説明は以上でございます。
1:28:12	すいません1点補足さしてください北海道電力河村です。
1:28:16	パワーポイント44スライドなんですけども、
1:28:22	今後、そこチンカーについてこの森園大下の沈下量を評価しますというところで、
1:28:28	黄色枠の外にですね他の審査状況踏まえ今後ご説明すると書いて第4条と書いてるんですけど、ここ沈下率に関わる場所ですので第五条の間違いでした申し訳ありません。
1:28:39	その補足でございます以上です。
1:28:46	規制庁秋本ですそれでは質問コメントお願いします。
1:28:52	規制庁の伊藤です。
1:28:54	アップ資料でいうと、24ページ、5ページの辺りでちょっと確認したいんですけど、
1:29:14	日々10メーター湾のこの集水枡についてなんですけど、これについては
1:29:22	防潮低下分の置換コンクリート等に、
1:29:26	1時間コクリート解して岩着していることと、あと、地下に構造物がないことっていうことでこの⑤の液状化の影響であったりだと、⑥の
1:29:38	浮き上がりの影響がございませんよっていう、説明があったと思うんですけど。
1:29:44	集水枡って他の保管エリアと違って、もうこれ自体が地中に埋まっているような構造物だと思うんですよ。そこを踏まえると
1:29:55	必ずしも今申し上げたような説明があったような理由だけでは、液状化の影響否定できないと思うんですけどその考え方って、
1:30:04	藤菅、お考えですかね。
1:30:09	北海道出野河村です本店、三浦さんどうですか、お答えできますか。
1:30:17	はい、北海道電力本店三浦です。
1:30:20	今ご意見いただいた通りですね、今、このT10円盤の集水枡については、今構造成立性の方を確認中でございます、
1:30:31	今言うコール解析を実施して液状化の影響を考慮して、こちらの方が、S s機能維持、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:41	というところを示そうと今検討中でございます。
1:30:45	こういった回答でよろしかったでしょうか。
1:30:55	はい。
1:30:56	そうするとこの保管、
1:30:59	こっちの評価じゃなくて別でS s - D機能を維持しますっていうところを示すから自動的にこちら大丈夫ですっていうような説明になるって いうことですか、ちょっと繋がりがわかんなかったんですけど。
1:31:16	はい。北海道電力の三浦です。
1:31:18	ここでは集水枡について、構造成立性について詳しく説明、他の方で説明する予定でございまして、修正ますについては、液状化を考慮して、 構造的に整理するというのを今後、
1:31:33	説明する予定でございます。以上です。
1:31:38	ここ、繋がりがここだと全くわからないので、その構造が成立すること によって保管場所、
1:31:48	に対する
1:31:51	何ですか液状化の影響がありませんよっていうその何ですかね、ロジックが ちょっと不明瞭なので、そこ整理していただけますか。
1:31:59	北海道電力の河村です申し訳ありません。
1:32:02	ご指摘の趣旨としては、
1:32:05	このアクセスルートの保管場所として、液状化の影響についてしっかり 説明すべきということだと思いますので、そこについては、この順番の中、 集水枡についてはちゃんと液状化の影響を考慮した有効量解析に基づいて 評価して、
1:32:21	問題ないことをご説明しますといったところを書くべきだと理解いたしました でももしそれが他条文の方で示すのであればしっかりその他条文への リンクをちゃんとここで説明するべきだと理解いたしましたので、
1:32:31	そこのところ持ち帰って検討したいと思います。以上です。
1:32:35	はい。規制庁の伊東です。規制庁、江崎ですけど、そこはですね、基準 からその流動、
1:32:42	を考慮して設計するっていうか、影響を受けないように設計するとか ね、そういうふうにちゃんと設計するとガスを基本的な対策工事を含 めてが含まれるんで設計するってそういう話だと思うんでそこはし っかりと影響はないではなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:57	影響がないように設計するっていうふうにちゃんと書いていただく必要があると思いますよ。北海道の桑村です。承知いたしましたここでの記載として10円盤の集水柵は
1:33:07	影響を受けないようにしっかり設計するといったところをしっかりと書きたいと思います以上です。
1:33:13	それでは紐づけとしてどどこでそれを説明するか、ちょっと括弧書きで書く必要もあります。紐付けをちゃんとつけて、
1:33:20	北海道電力嘉村です承知いたしました。
1:33:24	はい。規制庁の伊藤です等、ちょっと記載だけなんですけど、同じ2425ページのところの、
1:33:35	評価結果。
1:33:37	カーの中の、この黄色の枠の中の、
1:33:42	これは、
1:33:45	すみません25ページですかね。
1:33:51	24と25の評価結果の2、二つ目の丸のところの、
1:33:57	道路排水設備。
1:34:00	これが参考資料だと。
1:34:03	どこにあってどんな設置状況なのかっていうのがよくわかんないので、そこワー
1:34:10	なんですかね。
1:34:11	ここで説明しているような
1:34:14	米1もそうですけど、岩着かつコンクリートで埋め戻しされてるんですよというようなその設置要綱がわかるような、図等をつけていただきたいなと思いますがいかがですか。
1:34:28	はい。北海道電力畠田です。補まとめ資料の方の61ページをご覧くださいんですけど、
1:34:44	この61ページのところにですね今おっしゃられていた、道路排水設備の位置と断面図、示したものがございます。こちらで確認いただけるかなというふうには思うんですけども、
1:34:57	パワーポイントの方にも記載が必要ということでよろしいでしょうか。はいパワポの方にもいただければと思います
1:35:08	このCVケーブルトンネルは書いてあって何でこっちは書いてないんだらうっていうところもあるので、あてこの
1:35:14	断面図をもう少し何か詳細なものとか、ないですかね。
1:35:22	ちょっとですねはい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:24	今現状お出しできるものはこの程度になるんですけども、
1:35:28	これで、
1:35:29	ちょっと不十分というところがあるでしょうか。
1:35:34	わかりました。はい。では
1:35:37	一井図と断面図ですか。
1:35:41	付けていただければなと思います。
1:35:49	一応この断面はどこ凍土道路排水設備の切ったとしても、
1:35:57	同様の断面っていう理解でいいんですか。
1:36:00	はい。同様の断面となっております。
1:36:03	はい。ありがとうございます。あと、
1:36:06	液状化の関係でもう1点だけ確認したいんですけど、
1:36:12	45 ページ。
1:36:22	これもちょっとさっきの評価対象断面の代表性みたいな話と、関係してくるんですけど、そこを粒度の影響が大きいと想定される断面として今この
1:36:32	①断面を、
1:36:34	選定してるんですけど理由がちょっといまいち何でここでいいのかっていうのがわからなくて、というのもその水際線から100メートル以内で、さらにもう埋め戻し動の、
1:36:47	層厚があって、耐震性のある構造物との離隔があるっていう、何かそれに該当しそうなところいっぱいあるんですけど、
1:36:58	なぜここを選んだんですかねっていうむしろ当座飯野
1:37:03	何か該当スルーところって、この海側のアクセス道路アクセスルートのところ、ほとんど該当しそうな感じがしていて、どちらかという、何か当然の方が、
1:37:14	防潮てからも離隔あるし、埋戻し動の層厚も何かそこそこあったような気がするんですけど、なぜここを選んだのかっていうところを、何か説明いただけますかね。
1:37:29	ちょっと今ここに載せている北海道の畠田です。今この45 ページに載せている平面図でちょっと全体を示して、できていないというところがあるんですけども、この図面で示していない部分で他に、
1:37:43	水際線から100メートル以内に相当するところとしましては、この右側の方に3号取水量があるんですけども、そちらの部分のアクセスルートと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:54	それからもう一つは、盛堂構造による道路の部分がございます。なぜその二つをですね今回対象としていないかというところなんですけれども、3号取水炉の方につきましては、
1:38:06	防潮での近傍にアクセスルートがありまして、またアクセスルートの周囲には、耐震性確保された構造物があるということで、周囲にその構造物がたくさんあるので、
1:38:18	側方流動が抑制される方向になると、いうふうに考えていまして今回除外しています。もう一つ、森野構造による道路の部分に関してなんですけれども、
1:38:29	今回側方流動と対象となるのは、森野構造の道路の下の埋戻し動の部分になります。なんですけれども、その森野道路につきましても防潮庭と近接していると。
1:38:41	ということと、あとはその埋め戻し部の上にはセメント改良とか載っているということで、目、道路がない、一般部、梅本森園道路がない部分の一般部と比較して、
1:38:53	その部分もよく不足を流動が抑制されるというふうに考えまして、今回範囲から除外いたしました。結果としてこの示している①断面、
1:39:04	A3に選定しております。
1:39:07	はいその候補の断面みたいな、ある、比較して、ここが適切と考えていることだと思うんですけども、
1:39:18	検討した断面とかも一緒に示していただければなと思うんですけど、それ可能ですかなと。
1:39:23	江藤盛と道路の、
1:39:25	森野堂ろうの説明は、今は聞きましたけども井戸道路が立ち上がる部分。
1:39:34	のところ、
1:39:35	ていうのは何か、図で見ると、
1:39:41	防潮庭とかからの離隔もあって、
1:39:44	層厚もそこそこありそうだなって感じがするんですけどそこも、
1:39:48	あれですかね、何か。
1:39:51	丸1段目の方が、
1:39:53	厳しいんですっていう。
1:39:55	何か説明できますか。
1:39:58	はい北海道電力嘉村です説明不足で申し訳ございません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:04	資料の方ももっと充実化させたいと思うんですけども、今おっしゃられた森戸道路の立ち上がり部分は、水際線から 100 メートルの範囲のところに入ってこない。
1:40:15	ところということになりますのでそういったところがわからないということだと思いますので、しっかりですねなぜここを選んだのかっていうのを、ロジックを整理してですね、わかりやすいものに変更したいと思います以上です。
1:40:27	はい。規制庁伊藤ですよろしく申し上げます。私からは以上です。
1:40:36	津崎ですけど、1 個だけいいですか。44 ページ。
1:40:41	ポイント道路なんですけど、
1:40:43	これってちょっと面倒くさい町があるなと思っていて、
1:40:47	まずは、
1:40:49	この改良事案の、
1:40:51	これがですね、液状化、黄色い部分の黄土層ですよ。
1:40:56	現地盤のシートですか、そのの、
1:40:59	現状、円形がアクセス性を
1:41:06	現状に対してですね、アクセス性を保持できるっていう見通しをつけておく必要があるんじゃないかなと思っているんですよ。
1:41:14	それはなぜかっていうと、
1:41:16	改良。
1:41:17	千葉の、この深さって今この中で書いてあると、漠然として、
1:41:23	書いてあるだけなんですよね。
1:41:26	これがもしコウニントウベキと。
1:41:32	3045 歳までやっている、いわゆる重要施設の方に対すると。
1:41:38	周辺斜面の、
1:41:39	安定性評価の解析モデルに、
1:41:42	いう変わってしまうので、また、その影響があるんじゃないかなと思っていて、
1:41:49	ここに関しての、もし、安定性の件。
1:41:53	する上で断面図もそうですけど、そうしたときに、どこまでか監査方法で、
1:42:00	そういう道路を改良するのか。
1:42:03	それによって、
1:42:05	関係するのはその斜面の安定性のモデル化とかそれからために、評価断面に関係してきますよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:12	それと同じように、こちらの方の、
1:42:16	アクセス性ということで下書き増加したときに、
1:42:20	当然従うべき超過すれば、基本的に下の上の部分が沈下していく。
1:42:26	わけですよ。
1:42:27	なので、
1:42:28	またその辺強調で脚が断裂、
1:42:34	TP 順番とか、水ですからそこは
1:42:37	ある程度、後壊れたりすれば、ギャップが生まれたりする可能性もある。
1:42:42	そうしたことから考えたときに、今これを購入なんかで検討してしまうと、
1:42:48	評価結果がまた雨とかそういった計画が変わっちゃうわけですよ。この辺で、
1:42:54	そういった関係性を、
1:42:57	設置許可である程度、
1:42:59	見通しでこの程度のプロポーションで一番改善をすればいいというような、見通しをつける必要はないですか。
1:43:07	はい。北海道電力の川村です。この盛井戸道路のところは先ほどの斜面のお話Cのところでも断面医師出てきてるところではあるんですけども、
1:43:18	この断面で、周辺斜面として安定性評価をしてその下の地盤、
1:43:24	梅本のところ部分も地盤安定性として評価していきますので、その断面でこの構造で問題ないというところは示せるのかなという見通しを考えております。あと、
1:43:36	高さが変わるかどうかというところですがこちらの 14 番から 31 円盤のところに繋がる道路ですので、起点と終点は決まっていますのでこの高さといったところは、今後変わる予定はございません。
1:43:49	お答えになってますでしょうか。はい。多分ね入港の瑕疵がない、駄目ですよこれ。
1:43:55	どこ行ってください。
1:43:56	有効の解析をやって、まずこの大戸への黄土色のところが、まず、
1:44:04	そう。
1:44:05	過剰間隙水圧が 1、しなくて、液状化しないっていうんであれば特に問題ないんですよ。
1:44:13	液状化するとなったときに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:15	やはり連携の話になるんで、基本的には、その新海は、
1:44:20	あれだけの話にフラッシュじゃってこないんで、いわゆる緑の部分が、
1:44:25	局所安定係数的に持ち得るか持てないか、いわゆる液状化の影響も踏まえて、この織戸道路がどういう状態になるのかというのは、
1:44:35	計算する、しないといけないんですよ。
1:44:38	それによって、
1:44:40	道路を、
1:44:42	どういうふうに動きをするのかっていうことも考えなきゃいけないんですけど、この辺でどうですか。だから、
1:44:49	ルートフラッシュじゃあ基本的には5歳連絡ですよ。
1:44:53	は、計算ですね。
1:44:56	すべるかすべらないかの話だけでそういうことではなくて、基本的には、
1:45:01	変位変形、さっき言ったようにちょっと、いわゆる、
1:45:05	どうも、
1:45:07	表面からですね間バーとのギャップ、地表面、結びつくところのギャップ、また外調等で大きな段差が生じるようなことが起きないのかっていうことで当初はつけとかないと、
1:45:18	沖村、難しいんじゃないですか。
1:45:22	はい。北海道電力の河村です。土佐。
1:45:26	順番以下の梅本紫藤のところ、有効力解析の話ですけども先ほどの斜面の時のお話ありましたが、モールド道路の下部については液状化の影響を考慮するというので、
1:45:38	F L I Pを今やる予定を立てておりますその中で液状化の影響というのが評価できるかなとは思っております。
1:45:46	わかりました。
1:45:47	これって、今もうまだ計算する見通しはついてないんですけど、沈下っていうかいわゆる液状化が起き固相起こす故障がないのか、それによってなんですけど、
1:45:57	液状化の影響評価はまだ聞いてないんですけど、
1:46:01	更新だ表示を、
1:46:06	はい。ちょっとまだ評価書終わってないところですので、お示しできるところは、お答えできるところはない状態ですが、
1:46:16	ちょっと話が変わってしまうかもしれませんが先ほどの45ページの断面とかです、試解析等やって、敷地内の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:28	こういった、
1:46:29	埋め戻しとか深くてですね、周りにあまり何も無いようなところでの液状化の試解析みたいなやっておりますでそれで経常化による変形ってのはほとんどないっていうのは、
1:46:41	掴んではおります。ただこの森と道路の本当のこの部分での解析ってのはまだ進んでいない状況です。
1:46:49	規制庁の江崎です。多分ですね、緑の部分の、
1:46:54	要はそのアクセス性、
1:46:57	に関して、その保持できるかどうかという検討は、
1:47:01	その三条四条の基礎地盤安定と斜面安定に関してでは、そっちの方では地、審査できませんので、多分、
1:47:11	両方で同じ説明をそれぞれせざるをえないんだと思います。そうしないと彼らを、
1:47:18	その34条の審査ができなくなっちゃうんで、相手にわかりますか。だから、
1:47:24	基本的に、こっちのアクセス性のほうで見なきゃいけない部分と、
1:47:28	あっちの、山頂予兆で、
1:47:31	見る物は、各条文によって分かれちゃっているんで、それぞれに説明が要るんだっていうことだけ認識しておいてください。
1:47:40	北海道電力桑村です承知いたしました。
1:47:46	私からは以上です。
1:47:49	はい。規制庁藤原です。ちょっと私の方もちょっと41、パウポの44ページちょっと、
1:47:55	に多様な話なんですけど
1:47:59	今の森野道路は、要は、
1:48:02	何だろう、シャローになっているところが、セメント改良でもこれ液状化しないちょっと比較的かたいでその下は埋め戻しである、それはそういう状況ですんで、その時にこの森野道路平面図というのをちょっとまず見ていただきたいと思いますんで、
1:48:16	この平面図上で、
1:48:18	こういうふうなちょっと久野島があったんですかね、藤専門員と道路、セメント改良があって、
1:48:25	地震が来ました。この埋戻しはちょうどこの位なんだろう。この道路の下にある地盤が液状化しました。液状化したら、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:36	剛性は低下します。低下した剛性に対して、この重量物である森戸道路が上に乗っかってる部分が、
1:48:46	何だろう。
1:48:48	自重ガス、
1:48:50	そのまま剛性低下したのが漆どう支え、
1:48:53	上の人が支え切れなくなると。
1:48:55	そしたら当然横にこう流れていく、要は流動化ですよという現象があると思われましてそれはじゃあどうい現象かということ、もしかしたらその防潮堤外かもしれないし、
1:49:08	防潮等に、要はアクセスルトの直交する報告かもしれないし、
1:49:13	という、何か要はちょっと今日、今の3次元的な挙動というのがなかなかちょっと、私これイメージがちょっとつきづらいところがあってですね、
1:49:22	さっきの前崎の話でもあったんですけど、アクセス性って何ですかって言った時に、仮にですよこの森の平面図における、黄色い
1:49:32	形が右下にずっと動いたときに、どれくらいぐらいの隙間がこの岩盤と、友利道路の間に開くのかとか檀佐野氏、当然ですけどですね。
1:49:43	そういうのっていうのが、今そちら考えられてる評価のやり方で、全部包含できるのかっていうのがごめん、ちょっと私これわかりませんでした。これちょっと私が今わからないこと。
1:49:54	申し上げますんで、そういったことっていうのは何かもしかしたらFLIPとかで、説明する際に代表断面をこうやって、こういうふうな変形があって、自治大学校のこんな複雑な構造だけど、
1:50:06	代表できますよみたいな説明っていうのは、
1:50:09	可能なのか、的などところもちょうと今、何となくちょっとイメージを持っています。ですのでちょっと今後北電さんをお願いしたいのは、実態の構造を踏まえて、
1:50:20	どういうふうな挙動がまず考え得るのか、それに対してどういうふうな評価をやるのかというのをちょっとまた、整理をいただけたらなあとは思いますが。
1:50:31	まずちょっと私の認識。
1:50:33	ちょっと、何か考えてるイメージってのはちょっと伝わっていますでしょうか。
1:50:41	植野河村です大変申しわけません最後に、まとめていただいた、図面とか色の森と形状を踏まえてどういった挙動があって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:52	それに対して問題ないってことをどうやって評価すべきかといったお話は理解できたんですけどちょっと序盤のお話が、私すいません理解できてなかったんですけど、もう一度よろしいでしょうか申し訳ありません。はい、規制庁ジャパンというのは要は、どういうふうな現象が考えられるかというところですね。
1:51:10	ちょっと私がイメージしたその河川堤防の損傷の形態をちょっとイメージしてます。河川堤防というインターネットで見ていたわかるんですけど、
1:51:20	要は堤防の下の地盤が液状化して、それによって堤防が何だろう、断裂するような挙動を示すんですね。
1:51:30	それっていうのは当然堤防ってのはその金太郎飴のように奥井京子は一緒だから当然、
1:51:34	河野表関わる落下で高分野ってなるような形状なんすけど、じゃあ、この泊ってどうですかって言った時に、当然、
1:51:43	何だろうこの道路の横断面、例えば
1:51:46	例えばならないか、どっかで評価断面切ったんですけど、それが金太郎飴に続くんじゃないかと、
1:51:52	これはあれです、道路の何だ、軸線方向っていうかな、どう東豊線っていうかな、構成方向の断面が当然違いますよね。となると、そういった、そもそも、
1:52:03	平面上でどうの重さっていうのが変わり得るんだったら、その道路の、
1:52:09	自重の違い。
1:52:11	要は、液状化でダイレクト地表面の傾斜に相当すると思うんですよ。そういった地表面の傾斜があった際に、そういった液状化の流動力のその起因となって、
1:52:21	大きな変形が生じるんじゃないか。
1:52:25	ではないかなんで荘司とは言いませんよ。そういったことをちゃんと説明が
1:52:31	何か要るんじゃないかなとちょっと思ったんですねちょっと伝わりましたかね。
1:52:36	北海道電力の河村です。
1:52:39	理解できたと思います例えば横断面だけではなくてこの道路概念図に示すような縦断的な断面で、有効力解析とかをやってみてそれで動き方を見てみるとかですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:53	そういったイメージかなと思いましたがちょっと、どういったことができるのかといった評価をすることで、ここのアクセス性を説明できるかっていうのを、持ち帰って考えたいと思います。
1:53:05	はい。衛藤規制庁ですわかりました。はい。
1:53:08	では続けまして、42 ページをちょっと開いてください。
1:53:14	42 ページこれは地下構造物と埋戻部の境界部の話がここで、
1:53:21	書かれてますので、
1:53:22	ちょっとこれとちょっと類似っていうんですかね。
1:53:26	セメント改良度と埋戻度の境界ってというのが、何かちょっとあんまり補足含めてその記載がないように感じました。例えば、
1:53:36	右下 45 ページを開いたときにですね、
1:53:39	この 45 ページの左下だと、何かセメント改良だと。
1:53:43	埋め戻しのこう直下くうに、
1:53:46	もう何か、何だろう。
1:53:48	緑と黄色が何か、あるところでその上は、アクセス道路は通ってるわけですよ。
1:53:53	だったらここって、どっかで抽出されてるんですかってのは若干気になったんですけど。
1:54:00	私が言いたいのはそういったセメント改良度、或いは何か、これは基準上考慮して進めているですね、に加えて何がしか残置されている。
1:54:08	ないかもしれないけどそういったセメント改良がもしあったら、そういうのちゃんと網羅できてるんですかっていうのを、
1:54:14	説明いただけますか。
1:54:18	北海道電力畠田です。今おっしゃられていた、42 ページの方の左側の方に地下構造物と埋戻部との境界の段差発生想定箇所というのがありまして、
1:54:30	この中に、先ほどお話ありました、そのセメント改良どの境界の部分っていうのも、項目、場所として入ってます。具体的に言いますと 66 ですとか 67 の部分なんですけれども、
1:54:42	全部網羅できているかなというふうに考えております。
1:54:48	はい。規制庁おっしゃいました文章で書いてないだけかな。パワポ上では、
1:54:53	そういうことですか。文章書いてます。北海道電力の河村ですちょっとわかりづらかったかもしれませんが地下構造物と呼んでるものが、も

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	うすべて生命会包丁で野瀬明快部とかも含めて埋まってるものは網羅的に地下構造物と呼んでるイメージになります。
1:55:15	既設じゃちょっと、
1:55:17	今、せっかくの何かちょっと、
1:55:19	注記を入れていただいてありがたいちょっと私がこれまでの数、ちょっと私が知る限りの先行プラントだとか地下構造物っていうと、何かこう、規制要求上の
1:55:29	何かいい施設まで含まれてないことが多かったんで、一応それを含むっていう形でちょっと書いていただけますか。承知いたしました傍聴での攻め回分を含むと。
1:55:40	しっかりわかりやすく書きたいと思います。以上です。
1:55:45	規制庁じゃ、津波、なんか、何がしか、何か工事上やってた、仮設の地盤改良が実はありましたってことは、
1:55:56	ないですかね。今、まだこれから調べたら、それでも結構ですけど、いかがですか。
1:56:02	北海道電力の河村です。泊で地盤改良やっているところがそんなに多くもないといったところもありますし、今後膨張ての工事等でそういったところも、
1:56:13	撤去したりとかする部分も発生しますが、仕上がりをイメージして、しっかり漏れなく拾ってはおります。
1:56:23	工事完了後ですねすべての工事完了後をイメージして、もし残ってるものがあれば、そういったものもちゃんと拾ってはおりますけども、今のところ生命会、他の世界で工事の残置物とかですね、
1:56:35	そういったものはこのアクセスルート上ではないといったところで考え、考えております。
1:56:41	規制庁チャンスわかりましたが
1:56:46	ちょっとこれは決だけを開けて結論だけを書くのか或いは過程を示すのかというところであるんですけど、ちょっと
1:56:54	実際にどういうところがあって、それはどうするんだっていうところは何がしかないかどうか、補足なりにあった方がちょっといいのかなとちょっと思いました全部の、
1:57:04	網羅性とまではちょっと言いませんが、すべて何か、
1:57:07	そういったものをちゃんと調査し、
1:57:09	撤去する、或いは影響があるところは、評価するとかそういったところをちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:16	書いていただきました方がいいと思います。いかがですか。
1:57:20	北海道電力畠田です。今おっしゃられたお話なんですけれども、別紙 15 の方にですね、段差及び傾斜評価の箇所の網羅性についてというものがあまして、
1:57:31	別紙 15 です。
1:57:33	そちらの方に、アクセスルート全体の殊、地質の縦断図、記載されていますここで、どのような構造物があるのかとかっていうところを、網羅できているかなというふうに考えております。
1:57:51	はい規制庁です背弧で書いてあるのは理解しましたのでまず私が繰り返しての
1:57:57	残置してる何がしかあったら撤去するとかいう、記載が、
1:58:03	何かあればいいのではというようなことを申し上げてますが、それん伝わりましたかね。
1:58:10	はい。北海道電力は村でそういった残地分通もちゃんと拾うが、撤去するかっていうことを対処する旨を記載したいと思います。
1:58:21	はい。江藤区長増田坂君と別紙 15 に行ったんで、ちょっと別紙 15 についてちょっといろいろ言います。
1:58:29	まずですね、次別紙事後に、図がすごくちっちゃい見えません。
1:58:36	おっきくしてください。
1:58:37	私これ、
1:58:40	虫眼鏡で拡大しても、文字が判別できませんでした。
1:58:45	解像度を高めてください。解像度低いから何も見えません。
1:58:51	よろしいですか。
1:58:54	中瀬選考がこんな感じだったかというのはちょっと置いて泊としてちゃんとわかりそういう観点でちょっとやっていただきたいと思います。北海道電力の河村です。承知いたしましたちょっと拡大しますので、ページ数は増えますけども、
1:59:08	わかりやすさの方が重要だと思いますので対応したいと思います。
1:59:13	はいちなみにですね別紙 15-2 のですね、一番下の図でこれアクセスルートトンネルの、
1:59:21	図があってそのトンネルの上に何か黄色っぽいなんか、
1:59:26	地質があってこれは表土っていうふう書いてんですけどこれって一。
1:59:31	さっきの斜面の評価のところに近いんですけど、これ崩れて、下側に落ちないんですけどっていうのを、もうこれもちょっと含めて今後説明いただける。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:40	いますか。
1:59:46	ガイド電力の河村です。はい。河野表土のところはですね膨張ての端部に続く部分でもありますので、ここの兵頭の菅神田斜面の安定性っていうのは、
1:59:58	34条、三条側の審査の方でも出てきますのでそこら、そことあわせてご説明できるかと思っております。
2:00:09	はい三條宗。
2:00:15	もういいよ。
2:00:17	続きましてちなみに何か何だろう、段差とか購買という観点でいろいろとお話があったかのように、例えばその15-2で、
2:00:26	何かこう、灰色の岩盤、何かこう、この図、図表現上だか45°チックにこう立ち上がってるところがあったりとかですね、多分縮尺が違うからそうはないと思うんですけど、あと、
2:00:37	15-4ページで見た時にですね下から、
2:00:40	三つ目のグラフでもこれも何梶山が、
2:00:43	これ比率が違うから、9画に立ち上がってるだけかもしれないけどこの辺でちょっとどんだけの確度が上がってるかちょっとわかりにくいんで、これ申し上げた何かこう、勾配なりをこうなんか書いていただけることって可能ですか。
2:00:58	はい。北海道電力の河村です。承知いたしました勾配を入れたいと思います。
2:01:04	はい。衛藤。
2:01:05	じゅ、15-345-3ページの上から三つ目で、
2:01:10	これ構造物の段差が大戸あるところもちょっとあるようですけど、
2:01:16	上から三つ目の何だ、FF駄目なのかなこれ。
2:01:22	うん。これわああれですか。これ全部、
2:01:25	矢印のところが多分ピックアップポイントになってるんですけども、
2:01:31	タバコ白い真横にこう連なるところで一部矢印入ってるっていうところが、
2:01:36	例えば47と48の間、
2:01:39	この辺ってなんか。
2:01:40	要らない理由って何かあるんですした。
2:01:45	断層の評価という観点ですね。
2:01:55	あ、すいませんちょっと確認中です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:06	すいませんちょっと持ち帰って確認さしてください拾ってると思うんですけども、
2:02:12	確認してしたいと思います。
2:02:17	規制庁じゃないです。私の方からは以上です。
2:02:26	伊藤ですちょっと細かいところだけ、先ほど地下構造部Ⅱの中に、
2:02:32	セメント改良も含めますっていう話だったと思うんですけど、多分
2:02:38	保管場所の方、
2:02:41	言ってた地下構造物は、何か含んでないような感じもしていったので、その用語の定義だけ
2:02:50	何か、何ですかね、そごがないようにしていただければなと思います具体的には先ほど申し上げた集水柵の下には地下構造部課室ありませんって言ってますけども、実際は
2:03:01	一番コンクリートあってセメント改良度とは違いますけど同じ施設ですので、もしセメント改良度が地下構造物ですという整理にするのであれば、ちょっと何か、
2:03:13	ここを記載、県、
2:03:15	整理しないといけないんじゃないかなと思ったので、そこだけ用語の定義だ形気をつけていただければなと思います。いかがですか。
2:03:23	はい。北海道電力嘉村です用語の定義、しっかり考えてですね、特別するのと定義するんだったらしっかり定義して、区別するならしっかり区別するという形にしたいと思います。
2:03:42	すみません。
2:03:43	規制庁の忠中、別紙15の、
2:03:48	図がすごくちっちゃくて見にくっていうのはあったんですけども、
2:03:53	すみません、
2:03:56	別紙15-5ページ。
2:04:00	さっきケーブル、
2:04:01	トレンチダクトはシーバイだっつたんだけど12号はOFケーブルなの。
2:04:10	オイルフローケーブルが12号は走ってるってことね。それがアクセスルートの下に埋め戻しの中に入ってるってことなんだけれども、さっきの話と若干違うような気もするんだけどこれどうすんの。
2:04:23	北海道電力の阿久津でございます。ダクトの名前はOFケーブルダクトという名前なんですけれども、ここに入ってるケーブルはCVケーブルに取り替えものすごく紛らわしい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:33	思います。
2:04:38	もうそれ引き直しをしたって言うことと言えば先ほどの説明と特にもう相違はないって言うことでよろしいんですかねこれものすごく。
2:04:50	今ちょっととか思ったんですけど、引き直しはしてるんですからどっかで。はい。CVケーブルダクトであることに間違いはないということなので申し訳ございません。
2:05:03	ただしですが、
2:05:07	引き直しをしてるんですねそれならば、理解はしますが、昔の名残でこういう名前がついてるってことでよろしいんですね。
2:05:19	はい。その通り、あそこないことはわかりました。すいません。はい。
2:05:23	たまたまさっき話題に出たのはい。
2:05:26	これ、北海道出野河村ですこの表も、紛らわしいと思いますので、ちょっと誤解、誤解が生じないように記載を、どういった記載できるか、持ち帰って考えたいと思います。
2:05:42	規制庁秋本ですその他はいかがですか。
2:05:48	はい。あと、
2:05:50	15分ぐらいですが、
2:05:57	厳しい、厳しいですかもう
2:06:01	次の手近く。
2:06:03	8番、⑧ですかね。
2:06:05	近く、ごめんなさい。
2:06:07	違う。
2:06:08	6号、6は7があるんですね。
2:06:14	6は7があって、
2:06:17	そっかそっか。
2:06:19	7ポツは、
2:06:21	あれなんだ、⑦が、
2:06:25	地盤支持力の不足っていうのがないですね。はい。
2:06:30	と、
2:06:31	あと15分。
2:06:33	やります。
2:06:49	ないです。
2:07:04	はい規制庁藤原です。ちょっと説明の今日の説明の、
2:07:11	分位としては残り言う、なんすかね、6ポツのうちの何だろう、地盤支持力とか地下構造物の損壊、あと7発の同様、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:22	に加えてあとはちい目次の3ページの8ポツだったり、以降、12ポツまでが何か残ってるように思っています、一応、今日の説明も、
2:07:32	範囲としては今どういうふうにお考えかどうかちょっと説明いただけますか。
2:07:38	北海道でLinuxでございます。
2:07:40	今回の1回目のヒアリングといたしましては一応12ポツまで一通り説明させていただきたいというのが、
2:07:49	当初の考えでございましたが終わらなかったのですどこかで
2:07:53	一般、また別途というやり方にさせていただきたいなと考えてごさいます。
2:07:58	ちょっと、
2:07:59	ご確認させていただきたいんですけども、例えば8ポツの屋内の評価とか、あと10ポツのその要員のルートとかこういった場所は、
2:08:11	土建班の方っていうのは
2:08:14	対象の項目なのかどうなかっていうのがちょっと、
2:08:18	確認させていただきたいなと思って、6ポツの残ってるやつの中で残ってるやつは県版関係あるのかなと考えてるんですけども、
2:08:27	そこまでやっちゃうと、例えば八、九、
2:08:31	8基以降は例えばそのSA時前半の方的で審査いただけるのかとかそういうところをちょっとご相談させてください。
2:08:43	規制と藤原ですけども一応土建として多分、10ポツの発電所構外のところで一部ちょっと自然現象からのところ、あるところはちょっと聞かせたほうがいいのかなとちょっと。
2:08:54	思ってるところです。別に何かこちら土建の都合はあまり近接やっていきたいと思うので大丈夫かなとは思っています。です。はい。
2:09:06	北電ですけども承知いたしました。
2:09:10	こちら側はですね
2:09:13	社内の状況なんですけどもロップ角、残りの7%と残りはここの
2:09:19	弊社の土木関係の方は参加いただくんですけども、
2:09:24	そこだけ割と終わるという状況でございます。
2:09:48	はい。きちっと藤原です。今ちょっと規制庁が不都合はないというのは申し上げますと、北海道電力さんの方も、一応ちょっと
2:10:00	土建の方と、
2:10:02	プラントの方々もいらっしゃろうかと思っていて、必ずしも何だろう、こちらで面着という形でもなくウェブとかで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:13	の対応というのは当然、今可能なことではあろうかと思えます。ですんで、一応その辺りちょっと柔軟にある程度対応してですね、やっていただいても良いのではとは思われ、
2:10:24	ます。
2:10:27	規制庁の本本です。とりあえずここで、ここまでにしても、大事よろしいですかそれで残りは別日を設定するっていう方向でいかがでしょうか。
2:10:40	はい。北海道電力岡ですけどもそのような形でお願いさしてもらえればと思えます。別日の時に、
2:10:47	参加メンバー、Webにするのか、その辺も含めて、
2:10:51	調整させていただきたいというふうに思います。
2:10:54	はい。
2:10:55	規制庁秋本です後、ちなみに、あんまり時間を置かずにやった方が、
2:11:02	いいかなと思うので、次の、なんつうかね、2回目とかの話もあるとは思うので、
2:11:08	1回目の
2:11:10	何て言ったんですか、1回目の2回目、1回目の2ラウンド目というか、っていうのが、別日にということ、
2:11:18	じゃあ、そしたら一応今日のところろろで残したことがないかどうかぐらいなんですけど、ちょっとですね私、29、パワポの29ページで、
2:11:31	道路幅の3.5メートルの件を追加の補足つくれますかっていう話なんですけど一応※で、
2:11:41	書いてあって一応す法人は見えるんで、とりあえずこれで問題ないので、取りこれでいき、進めて、
2:11:51	とりあえずいいので補足は、不要です。はい。考え方もお聞きできたので、はい。大丈夫ですというところですよ。
2:12:02	その他、
2:12:05	何か今日の断面で、
2:12:08	言ったことを振り返りたいとかがなければ、規制庁側よろしいですか。はい、じゃあ、北電側はいかがでしょう。はい。北海道電力は、
2:12:20	本店も含めて、何か質問、確認したいことある方いらっしゃいますでしょうか。
2:12:27	北海道電力石川でございます。本店側特にございません。
2:12:31	それであれば
2:12:33	ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:34	特にないということです。
2:12:37	規制庁沖本ですそれではじゃ、本日のヒアリングを終わりにします。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。